

平成28年度

教育委員会事務事業点検・評価報告書  
(平成27年度分)

河北町教育委員会  
(平成28年9月)

## 目 次

|     |                         |    |
|-----|-------------------------|----|
| I   | 河北町教育委員会事務事業の点検・評価について  | 1  |
| 1   | 制度の概要及び目的               | 1  |
| 2   | 点検・評価の対象事業              | 1  |
| 3   | 点検・評価の方法                | 1  |
| 4   | 学識経験者の知見の活用             | 1  |
| II  | 教育委員会の活動状況              | 2  |
| 1   | 総合教育会議の開催               | 2  |
| 2   | 教育委員会（協議会）の開催           | 2  |
| 3   | 教育委員会会議以外の活動            | 3  |
| 4   | 教育委員の報酬                 | 3  |
| III | 施策の体系                   | 4  |
| IV  | 外部評価委員の意見               | 5  |
| V   | 点検・評価対象事業一覧             | 8  |
|     | 【点検・評価の結果（事務事業点検・評価調書）】 | 10 |

# I 河北町教育委員会事務事業の点検・評価について

## 1 制度の概要及び目的

教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」により毎年、その権限に属する事務の管理及び執行状況について自ら点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表しなければならないことになっています。

また、この点検・評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとされています。

この法律を受け、河北町教育委員会では、効果的な教育行政の推進に資するとともに町民に対する説明責任を果たすため、前年度に行った事務事業について、3名の外部評価委員の方々の意見をいただきながら点検・評価を実施し、その結果を報告書としてまとめました。

### 【参考】

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

## 2 点検・評価の対象事業

点検・評価は、平成27年度に実施した教育委員会所管の事業のうち、教育振興計画との関連に視点を置き、事業費の額及び町民への周知の必要性等を考慮して選定した主要な事業を対象に実施しています。

## 3 点検・評価の方法

各事業について「必要性」、「効率性」及び「有効性」等の観点から総合評価したうえで、今後の方向性として、「拡充」、「継続」、「縮小」、「見直し」及び「休廃止」に区分して明らかにしました。そしてその内容は、事業ごとに「事務事業点検・評価調書」としてまとめています。

## 4 学識経験者の知見の活用

教育委員会が行った点検・評価についてその客観性を確保するため、3名の学識経験を外部評価委員として委嘱し、点検・評価の内容について意見をいただきました。

# 河北町教育事務評価委員

| 氏 名   | 役 職 名 等  |
|-------|----------|
| 砂田 哲  | 学識経験者    |
| 大場 節雄 | 河北町区長会会長 |
| 佐藤 明子 | 河北町婦人会会長 |

## Ⅱ 教育委員会の活動状況

### 1 総合教育会議の開催

| 開 催 日     | 協 議 件 名                             |
|-----------|-------------------------------------|
| 6 月 2 5 日 | 河北町総合教育会議設置要綱について外 1 件              |
| 6 月 3 0 日 | 河北町「教育、学術及び文化等の振興に関する施策の大綱」(案) について |

### 2 教育委員会（協議会）の開催

#### (1) 会議

- ・委員会 10回
- ・協議会 4回
- ・議案 24件
- ・協議 42件

| 開 催 日     | 区 分 |    | 議 案 協 議 件 名                                    |
|-----------|-----|----|------------------------------------------------|
| 4 月 1 日   | 協議会 | 協議 | 教育長職務代理者の指名について外 1 件                           |
| 4 月 2 3 日 | 委員会 | 議案 | 河北町公民館連絡協議会補助金交付規程の一部を改正する規程の制定について            |
|           |     | 協議 | 平成 2 7 年度河北町校長会活動方針について外 2 件                   |
| 5 月 2 8 日 | 委員会 | 議案 | 各種委員の委嘱についての専決処分について                           |
|           |     | 協議 | 平成 2 7 年 6 月補正内容について外 4 件                      |
| 6 月 2 5 日 | 委員会 | 議案 | 河北町要保護・準要保護児童生徒援助費支給要綱の一部を改正する要綱の専決処分について外 4 件 |
|           |     | 協議 | 事務事業点検評価について外 4 件                              |
| 7 月 2 3 日 | 委員会 | 議案 | 平成 2 7 年度準要保護児童の追加認定について外 1 件                  |
|           |     | 協議 | 河北町「教育、学術及び文化等の振興に関する施策の大綱」について外 3 件           |
| 8 月 2 8 日 | 協議会 | 協議 | 河北町体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について外 3 件     |

|        |     |    |                                               |
|--------|-----|----|-----------------------------------------------|
| 9月24日  | 委員会 | 議案 | 平成27年度準要保護児童の追加認定について                         |
|        |     | 協議 | かほくの教育を語る町民会議について外1件                          |
| 10月27日 | 委員会 | 議案 | 河北町体育施設の設置及び管理等に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について外1件 |
|        |     | 協議 | 教育委員会日程について                                   |
| 11月26日 | 委員会 | 議案 | 平成27年度準要保護児童の認定の取消について                        |
|        |     | 協議 | 平成27年12月補正予算について外2件                           |
| 12月24日 | 委員会 | 議案 | 平成27年度準要保護児童の認定の取消について外1件                     |
|        |     | 協議 | 教育委員会日程について                                   |
| 1月21日  | 協議会 | 協議 | かほくの教育を語る町民会議について外4件                          |
| 2月25日  | 協議会 | 協議 | 平成27年3月補正予算及び平成28年度当初予算内容について外3件              |
| 3月8日   | 委員会 | 議案 | 平成28年度河北町立小中学校教職員人事異動内申について外1件                |
|        |     | 協議 | 平成28年度教育委員訪問の日程(案)について外1件                     |
| 3月29日  | 委員会 | 議案 | 平成28年度河北町教育委員会事務局職員の異動承認について外7件               |
|        |     | 協議 | 教育委員会日程について                                   |

### 3 教育委員会会議以外の活動

#### (1) 学校訪問

| 実施日    | 実施校     | 実施日    | 実施校     |
|--------|---------|--------|---------|
| 5月28日  | 溝延小学校   | 5月29日  | 溝延幼稚園   |
| 6月11日  | 西里幼稚園   | 6月29日  | 谷地中部小学校 |
| 6月30日  | 河北中学校   | 10月13日 | 谷地西部小学校 |
| 11月13日 | 西里小学校   | 11月18日 | 北谷地小学校  |
| 11月26日 | 谷地南部小学校 |        |         |

#### (2) その他調査・研修活動・会議等

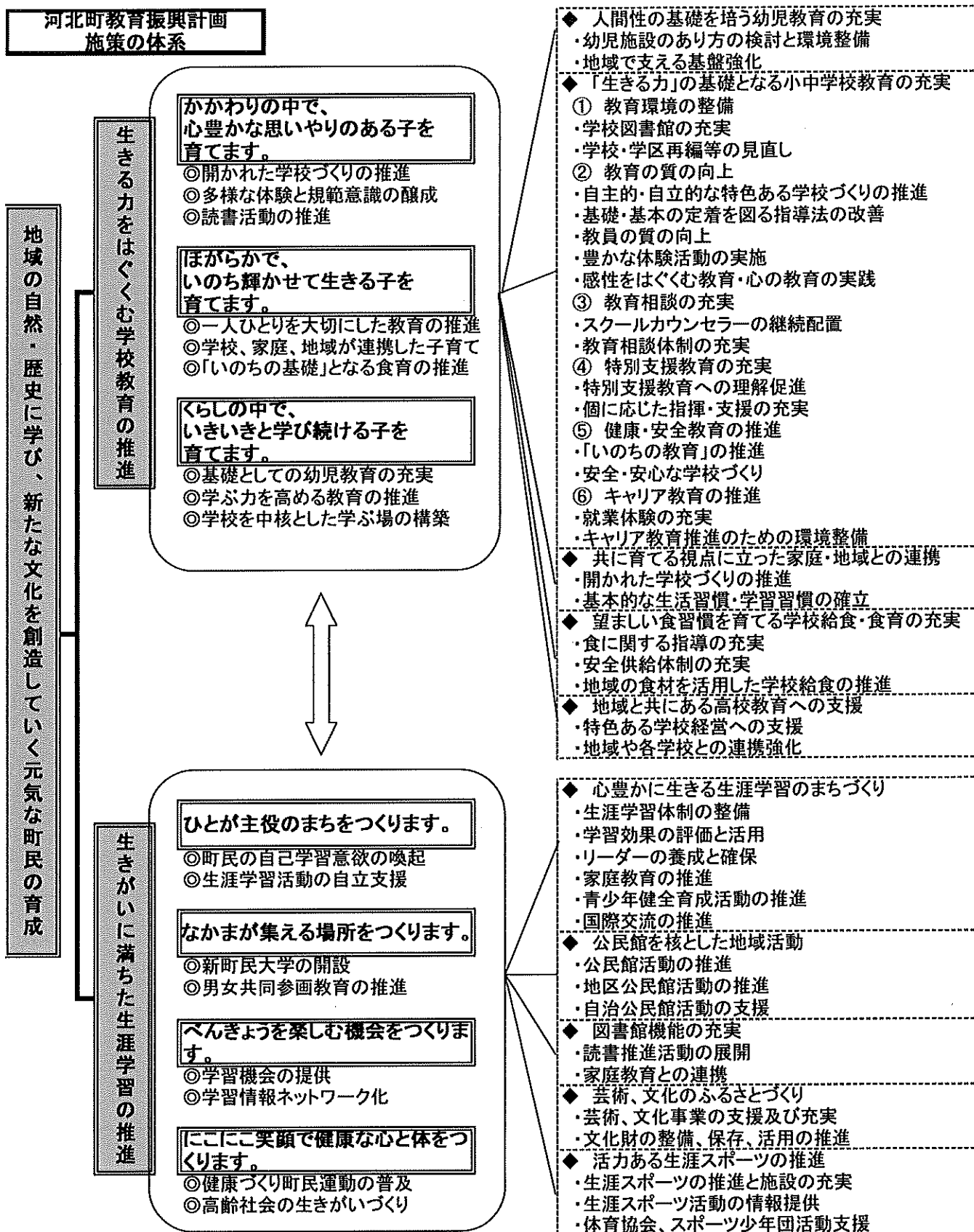
(ア) 調査・研修 6件

(イ) 会議 10件

### 4 教育委員の報酬

(年) 243,000円

### Ⅲ 施策の体系



## Ⅳ 外部評価委員の意見

### 1 学校教育

- (1) 河北町の学校教育は、住民の教育に対する熱い思いに支えられ、現代の教育課題に対応しながら、特色ある学校づくりの展開等により、子どもたちは、落ち着いて学習に取り組んでおり、成果が上がっていると感じます。特に、地域の人材を活用した学習をとおして、地域を愛する心を養い、将来の河北町を担う子どもの育成になっています。
- (2) 子供の成長・変容を踏まえて、生活能力を養成する教育を推進することですが、その様な重要な教育であれば尚更のこと、学校教育だけに委ねておいて事が済むものではないだろうと思います。そこで強いて望むことは、「しつけ」の教育も含めた家庭内教育の在り方と、その重要性の認識を更に深めてもらう事であります。それが故に、保護者自らが意欲的に学習をする事が先ず求められるのではないのでしょうか。
- (3) 「特色ある学校づくり」の推進は大賛成です。河北町は「雛とべに花の里」を謳っています。小学校の高学年で1回は、べに染体験を義務づけてはどうでしょうか。例えば将来、河北町を出る事があっても、小学生の頃べに染をした事で、故郷を思い出し、親、兄弟を思い、友人を思い、いつも帰る場所が、なつかしい場所があるのは喜ばしいと思います。自分が生まれた場所を語れる誇れる町になるとと思います。

お雛様もそうです。私自身も初めて見た時、歴史を感じ、昔から語り伝えられた事が脈々と受け継がれている事に感動し、自然と姿勢を正したものです。
- (4) 最近の教育の大きな課題のひとつに、発達障害の子どもの増加があります。多動的な子どもについては、担任一人では対応できません。様々な症状があるので、その子どもに応じた指導をできる学習生活指導補助員を配置する必要があります。各学校が必要とする補助員の質と数を充実していかなければならないと考えます。

また、いじめ、不登校も大きな社会的問題になっています。スクールカウンセラーを継続配置して、教育相談体制の充実を図るとともに、教師と子どもの関係、子ども同士の関係を密にし、「生きる力の教育」や「いのちの教育」の充実を図る必要があります。
- (5) 東日本大震災から5年目となりました。今でも当時の津波の災害の映像が脳裡に浮かびます。河北町でも通学路や地域の危険箇所を確認する安全マップの更新や、施設の耐震化が全校で図られました。そこで、もう一步踏み込んで子供達に「命を守る教育」として徹底した防災教育をしたらいいのではと思います。何故なら河北町には活断層があり、それも北谷地小学校や改善センター等がその範囲内に入っています。河北町は災害も少なく住みやすく美しい町です。でも、災害は、いつくるか分かりません。海は無く津波の心配はありませんが、自分で自分の命を守る教育が必要なのではと思います。子どもを通して親世代にも家庭にも防災教育を広めていけたらと思います。忙しくて防災に耳を貸さない親も愛する子どもの声には耳を傾けるとと思います。
- (6) 「キャリア教育の推進」では人生を左右する「生きる力」、即ち頭の中の知識だけではない、現実社会で適応出来る生活能力を習得させる為の教育であるとの事なのだが、これは、その教育内容や、指導者でも生徒の将来に大きく関係してくる極めて重要な

課題だと思います。

- (7) 小中学生が登下校中に大きな声であいさつをし、河北中学校の校舎内でのあいさつが一日中とびかって、非常に気持ち良く感じます。開かれた学校づくりが推進され、学校、家庭、地域が連携して子どもを育てている証であると考えます。登下校中の安全確保のために、老人会を中心に「子ども見守り隊」が組織され活動されている地域もありますが、河北町内全域でその活動を展開していく必要を感じます。
- (8) 「食に関する指導の充実」で、この中には「作法」の指導も含む教育を行うとの事でしたが、今時の若い親世代は、子供の躾については、それ程に真剣には考えてはいない傾向が感じられます。子供の将来を考える時には、決して親の責務を軽視し無視し、放棄するなどの事があってはならないと考えます。

## 2 生涯学習

- (1) 町民大学「かほく町民大学ひなカレッジ」は、質の高い活動を運営されていると思います。実行委員の皆さんに敬意を表するとともに、長く継続されることを期待します。そのためには、適切な行政の支援を続けてしていただきたいと思います。また、各地区公民館の「文化教室」「大昭大学」「文芸学級」等も、充実した活動がなされていて、文化の町「河北」であることを強く感じます。特に、それぞれの講座が、実行委員会主催で住民主体となって進められていることは、誰もがいつでも学べるというまさに生涯学習そのものであると思います。
- (2) 地区公民館の利用者数も多く、地域活動の拠点になっています。今まで同様、公民館として機能できるように維持、運営していただきたいと思います。

また、谷地地区の公民館の組織については、河北町の公民館組織の中で、その地域性を考えながら整備をしていく必要があると思われます。
- (3) 将来の河北町を担う若者を大事にしていきたいと考えます。高校生ボランティア「ピエロ」中学生「ピエロちび」そして、青年団です。団員数の確保、増員をする取り組みをしていただきたいし、ただの奉仕活動ではなく、住みやすい地域を考える活動をする団体として大事にしていきたいと思います。主体的に運営している「はたちのつどい」は、ぜひ継続していただきたいし、活動の幅を広くする手立てを考えていただきたいと思います。

また、すべての町の取り組みに、若者の出番を考えてほしいと考えます。経験豊富な方々の考えも大切ですが、それよりももっと若者の考えを大切にしていかないと町の発展はないと思います。
- (4) 子どもたち同士のかかわりが薄くなっている現状があります。「子どもの居場所づくり事業」をただ単に子どもたちの居場所づくりだけでなく、子どもたちのコミュニケーションの場にしていくという考え方が必要なものではないかと思います。学校から帰ってから自由に遊べるような場を子どもたちに提供して、多くの子どもたちが関わられるようにしていくことが大事であると考えます。また、学校の先生の負担にならないような、取り組み方をしていく必要があると考えます。
- (5) 全天周劇場をリニューアルしてプラネタリウムを導入したことは、大変良かったと思います。プラネタリウムは、小学校教育に定期的な活用（夏の星座や冬の星座など）が可能であるので、先生方と連携し、有効的に活用していただきたいと思います。利

用者数などにこだわらず、プラネタリウムだけの活用を質的に向上させていただきたいと思います。

- (6) 新設のプールについては、健康づくりの拠点になるような、年間を通した活用を期待します。
- (7) スポーツ少年団の団員数の減少が心配です。スポーツ少年団の活動が保護者の負担になっていないか、活動の内容や回数などを再考し、スポーツ少年団本来のあり方を考えていただき、学校教育と協調しながら、子どもたちの体力づくりや仲間づくりを進めていただきたいと思います。
- (8) 河北スポーツクラブは、健康づくりにいろいろな方面から進められている現状の中で、お金を出して参加していくという総合型地域スポーツクラブの問題点があります。なかなか住民の意識改革ができない現状なので、当分の間は、行政からの財政、運営の補助が必要であると考えます。

キッズダンス、ヨガ、などスポ少や体協にかかわらない分野での種目が適当であると考えます。すみわけを考えていくことが大切だと思います。

## V 点検・評価対象事業一覧

| 番号 | 事業名                   | 担当課   | 評 価 | 備 考 |
|----|-----------------------|-------|-----|-----|
| 1  | 町立幼稚園事業               | 学校教育課 | 休廃止 |     |
| 2  | 教育環境の整備               | 学校教育課 | 継続  |     |
| 3  | 教育の質の向上               | 学校教育課 | 継続  |     |
| 4  | 教育相談の充実               | 学校教育課 | 継続  |     |
| 5  | 特別支援教育の充実             | 学校教育課 | 継続  |     |
| 6  | 健康・安全教育の推進            | 学校教育課 | 継続  |     |
| 7  | キャリア教育の推進             | 学校教育課 | 継続  |     |
| 8  | 共に育てる視点に立った家庭・地域との連携  | 学校教育課 | 継続  |     |
| 9  | 望ましい食習慣を育てる学校給食・食育の充実 | 学校教育課 | 継続  |     |
| 10 | 地域と共にある高校教育への支援       | 学校教育課 | 継続  |     |
| 11 | 農村環境改善施設事業            | 生涯学習課 | 継続  |     |
| 12 | 社会教育総務事業              | 生涯学習課 | 継続  |     |
| 13 | 成人式・はたちのつどい事業         | 生涯学習課 | 継続  |     |
| 14 | 放課後子ども教室推進事業          | 生涯学習課 | 継続  |     |
| 15 | 公民館事業                 | 生涯学習課 | 継続  |     |
| 16 | 地区公民館事業               | 生涯学習課 | 継続  |     |
| 17 | 図書館事業                 | 生涯学習課 | 継続  |     |
| 18 | 文化財総務事業               | 生涯学習課 | 継続  |     |
| 19 | 文化財保護事業               | 生涯学習課 | 継続  |     |
| 20 | サハトベに花管理事業            | 生涯学習課 | 継続  |     |
| 21 | サハトベに花文化事業            | 生涯学習課 | 継続  |     |
| 22 | 芸術文化振興事業              | 生涯学習課 | 継続  |     |
| 23 | 女性・青少年センター事業          | 生涯学習課 | 継続  |     |
| 24 | 交流館遊蔵事業               | 生涯学習課 | 継続  |     |
| 25 | 保健体育総務事業              | 生涯学習課 | 継続  |     |

|    |             |       |     |  |
|----|-------------|-------|-----|--|
| 26 | 体育指導・教室事業   | 生涯学習課 | 継続  |  |
| 27 | 各種大会開催事業    | 生涯学習課 | 継続  |  |
| 28 | べに花関係大会開催事業 | 生涯学習課 | 継続  |  |
| 29 | 体育施設事業      | 生涯学習課 | 継続  |  |
| 30 | 町民プール事業     | 生涯学習課 | 休廃止 |  |
| 31 | 河北町民プール整備事業 | 生涯学習課 | 継続  |  |
| 32 | スポーツ振興事業    | 生涯学習課 | 継続  |  |

# 事務事業点検・評価調書

## 1 事業名等

|     |         |       |              |
|-----|---------|-------|--------------|
| 事業名 | 町立幼稚園事業 | 所管課・係 | 学校教育課<br>管理係 |
|-----|---------|-------|--------------|

|                    |                                                             |      |                                   |
|--------------------|-------------------------------------------------------------|------|-----------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 人間性の基礎を培う幼児教育の充実<br>・ 幼児教育施設のあり方の検討と環境整備<br>・ 地域で支える基盤強化 など | 予算科目 | 款 10 教育費<br>項 4 幼稚園費<br>目 1 幼稚園費外 |
|--------------------|-------------------------------------------------------------|------|-----------------------------------|

## 2 事業の概要

|      |                                                                         |
|------|-------------------------------------------------------------------------|
| 事業目的 | 人間性の基礎を培う幼児教育                                                           |
| 事業内容 | (1) 施設及び環境整備<br>(2) 子育て支援の充実<br>(3) 幼・保及び小学校との連携<br>(4) 地域で支える基盤等の強化 など |

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |        |      |         |    |        |     |        |
|-------|--------|------|---------|----|--------|-----|--------|
| 当初予算額 | 64,214 | 補正額等 | -11,705 | 合計 | 52,509 | 決算額 | 51,358 |
|-------|--------|------|---------|----|--------|-----|--------|

## 4 事業の実施状況

|         |        |    |                                                               |
|---------|--------|----|---------------------------------------------------------------|
| 区分      | 西里     | 溝延 | (1) 特別支援のために臨時教諭を溝延幼稚園へ1人配置した。                                |
| 3歳児     | 11     | 12 | (2) 各小学校への幼児の授業参観では、5年生が幼児へ学校紹介を行ったほか、小学校行事への幼児の参加などを両園とも行った。 |
| 4歳児     | 3      | 9  | (3) 幼稚園保護者会との共催などで、夏祭り、運動会、餅つき、子育て研修会など開催した。                  |
| 5歳児     | 13     | 13 |                                                               |
| 小計      | 27     | 34 |                                                               |
| 園長      | (兼)1   | 1  |                                                               |
| 総括主任    | 2      | 1  |                                                               |
| 教諭(再任用) | 1      |    |                                                               |
| 嘱託教諭    | 2      | 3  |                                                               |
| 臨時職員    |        | 1  |                                                               |
| 給食配膳員   | 1      | 1  |                                                               |
| 業務員     | 1      | 1  |                                                               |
| 合計      | (兼1含)8 | 8  |                                                               |

## 5 事業の評価

|                                         |
|-----------------------------------------|
| (1) 各園とも老朽化が進んでいたが、適宜修繕しながら環境の安全確保を図った。 |
| (2) 関係機関と連携し、また、保護者の理解も得ながら適正な就学に取り組んだ。 |
| (3) 継続した、幼・小連携事業を行った。                   |
| (4) 地域との繋がりを大切にして、連携した幼児教育を行った。         |

## 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 平成28年4月に二つ目の認定こども園が開園し、それに伴い町立幼稚園は平成27年度をもって閉園となった。                                                                                                      |

## 事務事業点検・評価調書

### 1 事業名等

|     |         |       |              |
|-----|---------|-------|--------------|
| 事業名 | 教育環境の整備 | 所管課・係 | 学校教育課<br>管理係 |
|-----|---------|-------|--------------|

|                    |                                                        |                                       |  |
|--------------------|--------------------------------------------------------|---------------------------------------|--|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 「生きる力」の基礎となる小中学校教育の充実<br>・学校図書館の充実<br>・学校・学区編成等の見直し など | 予算科目<br>款 10 教育費<br>項 2・3 小・中学校費<br>目 |  |
|--------------------|--------------------------------------------------------|---------------------------------------|--|

### 2 事業の概要

|      |                                                                      |
|------|----------------------------------------------------------------------|
| 事業目的 | 教育環境の整備                                                              |
| 事業内容 | (1) 環境整備の計画的実施<br>(2) 教育備品等の充実<br>(3) 学校図書館の充実<br>(4) 学校・学区編成等見直し など |

### 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |        |      |       |    |        |     |        |
|-------|--------|------|-------|----|--------|-----|--------|
| 当初予算額 | 47,528 | 補正額等 | 7,434 | 合計 | 54,962 | 決算額 | 54,109 |
|-------|--------|------|-------|----|--------|-----|--------|

### 4 事業の実施状況

|                                                                                                                                                                 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 小学校トイレ洋式化工事、西里小学校屋外運動場遊具設置工事、北谷地小学校2階多目的教室改修工事など<br>(2) 汎用ソフトを組み入れた、学習用パソコンの運用など<br>(3) 学校図書の整備、拡充及び学校図書館司書の嘱託職員(2人)の継続配置など<br>(4) 学区再編に係る地域の方の意見集約及び状況把握など |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

### 5 事業の評価

|                                                                                                                                                                                             |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 各施設とも耐震化は達成したが、非構造物の耐震化の取組と、継続して老朽化等に対応する計画的修繕を行う必要がある。<br>(2) 学習用パソコンの内容充実と併せ、導入した校務用パソコンの活用を図った。<br>(3) 継続した図書の整備と、学校図書館司書を継続配置した。<br>(4) 学区再編については、児童数だけでなく地域の状況をよく理解及び把握し対応する必要がある。 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

### 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方 向 性 | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 今後とも、環境整備の計画的実施、教育備品・学校図書館等の充実を継続的に取り組むべきである。適正・適切な教育活動を保障するため、地域の実態や状況の変化に対応した学区再編の推進を図り教育環境の整備を行う。                                                     |

# 事務事業点検・評価調書

## 1 事業名等

|     |         |
|-----|---------|
| 事業名 | 教育の質の向上 |
|-----|---------|

|       |              |
|-------|--------------|
| 所管課・係 | 学校教育課<br>管理係 |
|-------|--------------|

|                    |                                                                    |
|--------------------|--------------------------------------------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 「生きる力」の基礎となる小中学校教育の充実<br>・ 特色ある学校づくりの推進<br>・ 基礎・基本の定着を図る指導方法の改善 など |
|--------------------|--------------------------------------------------------------------|

|      |   |     |        |
|------|---|-----|--------|
| 予算科目 | 款 | 10  | 教育費    |
|      | 項 | 2・3 | 小・中学校費 |
|      | 目 |     |        |

## 2 事業の概要

|      |                                                                                            |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業目的 | 教育の質の向上                                                                                    |
| 事業内容 | (1) 自主的・自立的な特色ある学校づくりの推進<br>(2) 教員研修の充実<br>(3) 感性をはぐくむ教育・心の教育の実践<br>(4) 現代の課題に対応した教育の実践 など |

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |        |      |      |    |        |     |        |
|-------|--------|------|------|----|--------|-----|--------|
| 当初予算額 | 11,048 | 補正額等 | -143 | 合計 | 10,905 | 決算額 | 10,507 |
|-------|--------|------|------|----|--------|-----|--------|

## 4 事業の実施状況

|                                                                         |
|-------------------------------------------------------------------------|
| (1) 「特色ある学校づくり」3年1サイクルの4サイクルの2年目、各校とも事業テーマを設定し、地域の歴史・自然のかかわりを大切にしながら実施。 |
| (2) 教育研究所(6研究部会、3専門部会)において、課題設定等主体的な研修の実施や、理科教育センターによる理科教育の質の充実等の研修の実施。 |
| (3) 音楽会や芸術鑑賞を毎年実施。町の歴史文化等に触れるため、遊戯の郷土資料館等の活用実施。                         |
| (4) ALT事業の継続実施と共に、小学5・6年生の外国語教育の円滑な実施のため、外国語活動サポートの人的配置を実施。             |

## 5 事業の評価

|                                                                      |
|----------------------------------------------------------------------|
| (1) 「特色ある学校づくり」を推進して、子ども達に付けたい力、ねらいを明確にして、子ども達の変容を踏まえ次の活動につなげることが大切。 |
| (2) 限られた時間の中で、主体的な研修を実施している。新たな教育課題に対応する体制の向上を図る。                    |
| (3) 継続して音楽会や芸術鑑賞を実施すると共に、町の施設や人材を活用する。                               |
| (4) 国際化社会に対応する人材育成等のための外国語活動サポートの継続実施と共に、英語に係る小中学校の更なる連携を検討する。       |

## 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 確かな学力、豊かな心、健やかな体など「生きる力」育むため、豊かな人間性と専門的な知識・技術などを基盤とする実践的指導力をもった教員の継続した育成を図る。今日的教育課題に対応するため、「特色ある学校づくり」を継続実施すると共に、教育研究所の機能強化を図る。                          |

## 事務事業点検・評価調書

### 1 事業名等

|     |         |       |              |
|-----|---------|-------|--------------|
| 事業名 | 教育相談の充実 | 所管課・係 | 学校教育課<br>管理係 |
|-----|---------|-------|--------------|

|                    |                                                            |      |                                   |
|--------------------|------------------------------------------------------------|------|-----------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 「生きる力」の基礎となる小中学校教育の充実<br>・スクールカウンセラーの継続配置<br>・教育相談体制の充実 など | 予算科目 | 款 10 教育費<br>項 1 教育総務費<br>目 2 事務局費 |
|--------------------|------------------------------------------------------------|------|-----------------------------------|

### 2 事業の概要

|      |                                                     |
|------|-----------------------------------------------------|
| 事業目的 | 教育相談の充実                                             |
| 事業内容 | (1) スクールカウンセラーの配置<br>(2) 教育相談活動の充実<br>(3) 適応指導教室の指導 |

### 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |       |      |   |    |       |     |       |
|-------|-------|------|---|----|-------|-----|-------|
| 当初予算額 | 2,902 | 補正額等 | 0 | 合計 | 2,902 | 決算額 | 2,843 |
|-------|-------|------|---|----|-------|-----|-------|

### 4 事業の実施状況

- (1) 小学校(町費2人)、中学校(県費2人)にスクールカウンセラー(臨床心理士)を配置した。  
(2) 小中学校に教育相談員(町費2人)を配置した。  
(3) 適応指導教室(ゆうゆう・指導員1人)を設置した。

### 5 事業の評価

- (1) スクールカウンセラーが配置継続されており、児童・生徒へのカウンセリング、教職員・保護者への助言・援助等を行った。  
(2) 教育相談員は、別室、適応指導教室での生徒の支援や、家庭訪問の実施なども行った。  
(3) 適応指導教室では、個に応じた対応等を行い、別室登校や普通学級復帰へ繋げた。

### 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | ストレスが増えた現代社会における、教育相談業務、スクールカウンセラー配置、適応指導教室の設置等は重要で、継続した取組が必要である。学校での児童生徒への対応を基本に、保護者との連携を一層密にする必要がある。                                                   |

## 事務事業点検・評価調書

### 1 事業名等

|     |           |
|-----|-----------|
| 事業名 | 特別支援教育の充実 |
|-----|-----------|

|       |              |
|-------|--------------|
| 所管課・係 | 学校教育課<br>管理係 |
|-------|--------------|

|                    |                                                             |
|--------------------|-------------------------------------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 「生きる力」の基礎となる小中学校教育の充実<br>・特別支援教育への理解促進<br>・個に応じた指導・支援の充実 など |
|--------------------|-------------------------------------------------------------|

|      |   |     |          |
|------|---|-----|----------|
| 予算科目 | 款 | 10  | 教育費      |
|      | 項 | 2・3 | 小・中学校費   |
|      | 目 | 1   | 小・中学校管理費 |

### 2 事業の概要

|      |                                                                  |
|------|------------------------------------------------------------------|
| 事業目的 | 特別支援教育の充実                                                        |
| 事業内容 | (1) 特別支援教育への理解促進<br>(2) 長期的視野に立った支援体制の整備<br>(3) 個に応じた指導・支援の充実 など |

### 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |       |      |      |    |       |     |       |
|-------|-------|------|------|----|-------|-----|-------|
| 当初予算額 | 9,789 | 補正額等 | -172 | 合計 | 9,617 | 決算額 | 9,463 |
|-------|-------|------|------|----|-------|-----|-------|

### 4 事業の実施状況

|                                                                                |
|--------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 町教育研究所において、全教職員対象の特別支援教育講座(3回)を開催する等、特別支援教育の理解促進に努めた。                      |
| (2) 幼稚園、保育所、認定こども園と連携をとりながら、幼児期からの個に応じた支援計画等の作成を促し、小学校以降の教育にも生かせるようその強化を図った。   |
| (3) 学級の中で、個別に支援が必要な児童生徒のニーズに対応するため、学校の必要性に応じて学習生活指導補助員(小学7人、中学1人)の継続配置と研修を行った。 |

### 5 事業の評価

|                                                                                    |
|------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 具体的ケースを基にした研修や、別角度の視点での講座の設置等、多様な個に応じた特別支援教育の研修を継続して取り組むと共に、更に保護者の理解を深める取組を行う。 |
| (2) 各発達段階に応じた、支援計画のあり方など、幼稚園、認定こども園と連携を進める。                                        |
| (3) 実情に応じ、継続して学習生活指導補助員を配置する。                                                      |

### 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 障がいのある児童生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し適切な教育支援を推進するため、引き続きその環境整備に努める。更に保護者の理解を深める取組を行う。                                                                               |

## 事務事業点検・評価調書

### 1 事業名等

|     |            |
|-----|------------|
| 事業名 | 健康・安全教育の推進 |
|-----|------------|

|       |              |
|-------|--------------|
| 所管課・係 | 学校教育課<br>管理係 |
|-------|--------------|

|                    |                                                          |
|--------------------|----------------------------------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 「生きる力」の基礎となる小中学校教育の充実<br>・「いのちの教育」の推進<br>・安全・安心な学校づくり など |
|--------------------|----------------------------------------------------------|

|      |   |     |          |
|------|---|-----|----------|
| 予算科目 | 款 | 10  | 教育費      |
|      | 項 | 2・3 | 小・中学校費   |
|      | 目 | 1   | 小・中学校管理費 |

### 2 事業の概要

|      |                                                                                       |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業目的 | 健康・安全教育の推進                                                                            |
| 事業内容 | (1) 「いのちの教育」の推進<br>(2) 課題に対応した健康教育の推進<br>(3) 生涯にわたる基礎としての体育等の充実<br>(4) 安全・安心な学校づくり など |

### 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |       |      |   |    |       |     |       |
|-------|-------|------|---|----|-------|-----|-------|
| 当初予算額 | 4,974 | 補正額等 | 0 | 合計 | 4,974 | 決算額 | 4,974 |
|-------|-------|------|---|----|-------|-----|-------|

### 4 事業の実施状況

|                                                                       |
|-----------------------------------------------------------------------|
| (1) 自他のいのちを大切に、また震災後、自分の身を危険から守ることに重きを置いて「いのちの教育」に取り組んだ。              |
| (2) 各校学校保健委員会を定期的(年2回)に開催し、各校における課題を明らかにしながら、校医の先生等からの指導等を得て改善に取り組んだ。 |
| (3) 毎年運動能力調査を行い、課題を明らかにして、その改善を小・中体育連盟等組織的に行った。                       |
| (4) 通学路や地域の危険箇所を確認する、安全マップの更新を全校で取り組んだ。                               |

### 5 事業の評価

|                                             |
|---------------------------------------------|
| (1) 引き続き、自他のいのちを大切にする「いのちの教育」を進める。          |
| (2) 早寝早起き朝ごはんや、歯磨きの励行など、保護者と一緒に健康教育を推進する。   |
| (3) からだの硬さ等は改善傾向にあるが、瞬発力の改善等新たな課題に引き続き取り組む。 |
| (4) 施設の安全面の整備は本より、地域、保護者と共に安全・安心な学校づくりを進める。 |

### 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 健康・安全教育の推進は学校教育の基本であり、保護者、地域の方と共に進める。施設は耐震化が全校で図られたが、非構造物の耐震化も行い安全・安心な学校づくりに努める。                                                                         |

## 事務事業点検・評価調書

### 1 事業名等

|     |           |
|-----|-----------|
| 事業名 | キャリア教育の推進 |
|-----|-----------|

|       |       |
|-------|-------|
| 所管課・係 | 学校教育課 |
|       | 管理係   |

|                    |                                                           |
|--------------------|-----------------------------------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 「生きる力」の基礎となる小中学校教育の充実<br>・就業体験の充実<br>・キャリア教育推進のための環境整備 など |
|--------------------|-----------------------------------------------------------|

|      |   |    |       |
|------|---|----|-------|
| 予算科目 | 款 | 10 | 教育費   |
|      | 項 | 3  | 中学校費  |
|      | 目 | 2  | 教育振興費 |

### 2 事業の概要

|      |                                                         |
|------|---------------------------------------------------------|
| 事業目的 | キャリア教育の推進                                               |
| 事業内容 | (1) 小学校段階からのキャリア教育<br>(2) 就業体験の充実<br>(3) キャリア教育のための環境整備 |

### 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |       |      |     |    |     |     |     |
|-------|-------|------|-----|----|-----|-----|-----|
| 当初予算額 | 1,000 | 補正額等 | -69 | 合計 | 931 | 決算額 | 834 |
|-------|-------|------|-----|----|-----|-----|-----|

### 4 事業の実施状況

|                                                                                                                             |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 特色ある学校づくり事業に関連し、地域を知ることや、地域に縁のある方の講話を聞く等、小学校段階でのキャリア教育に関する事業を行った。                                                       |
| (2) 中学第2学年で3日間、地域の職場で就労体験を行い、生徒一人ひとりの望ましい勤労観・職業観を育てると共に、社会への参画の仕方等を考えさせた。また、第3学年では、本町出身者の方々の職場を訪問し、働く人々の姿に触れ、人としての生き方等を学んだ。 |
| (3) 就労体験や職場訪問を受け入れられる事業所の掘り出しに努力した。                                                                                         |

### 5 事業の評価

|                                                                                  |
|----------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 家庭における家事の分担等、発達段階に応じて、様々な体験活動を実施ながら、キャリア教育を推進する。                             |
| (2) 中学では、実際に体験することを通じて、働くことの意義や価値を実感として学ぶことができ、また、先生以外の方から指導を受けることで、新鮮な学びを体験できた。 |
| (3) 東京方面での受入事業所が減少している。                                                          |

### 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方 向 性 | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 早期離職者の増加など、社会へスムーズに移行できない若者の増加は、今日大きな社会問題となっている。主体的に自己の進路を選択・決定できるなど、社会人・職業人として自立していくための発達段階に応じたキャリア教育を引き続き推進する。                                         |

## 事務事業点検・評価調書

### 1 事業名等

|     |                      |       |              |
|-----|----------------------|-------|--------------|
| 事業名 | 共に育てる視点に立った家庭・地域との連携 | 所管課・係 | 学校教育課<br>管理係 |
|-----|----------------------|-------|--------------|

|                    |                                                            |      |                                    |
|--------------------|------------------------------------------------------------|------|------------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 共に育てる視点に立った家庭・地域との連携<br>・開かれた学校づくり<br>・基本的な生活習慣・学習習慣の確立 など | 予算科目 | 款 10 教育費<br>項 1 教育総務費<br>目 2 事務局費外 |
|--------------------|------------------------------------------------------------|------|------------------------------------|

### 2 事業の概要

|      |                                                                             |
|------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 事業目的 | 共に育てる視点に立った家庭・地域との連携                                                        |
| 事業内容 | (1) 開かれた学校づくりの推進<br>(2) 地域の教育力の活用<br>(3) 基本的な生活習慣・学習習慣の確立<br>(4) 安全を守るための連携 |

### 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |     |      |   |    |     |     |     |
|-------|-----|------|---|----|-----|-----|-----|
| 当初予算額 | 266 | 補正額等 | 0 | 合計 | 266 | 決算額 | 266 |
|-------|-----|------|---|----|-----|-----|-----|

### 4 事業の実施状況

- (1) 各学校に学校評議員を委嘱し、保護者・地域住民の意見を学校運営等に反映させた。
- (2) 体験学習での畑の先生や、学校支援地域本部事業など、地域の方々の協力を得ると共に、地域の行事への参加などを推進した。
- (3) あいさつ運動や、家庭の日の推進、家庭学習(小学全校家庭学習の手引きを発行)の定着など、学校・家庭・地域が連携して進めた。
- (4) 地域の方々と共に、登下校時の安全確保の見守り活動とあわせ、地域学校安全指導員(1人)の配置を行った。

### 5 事業の評価

- (1) 引き続き学校評議員を委嘱し、学校の課題を共有する等開かれた学校づくりを推進する。
- (2) 学校支援地域本部事業の周知を継続し、地域の方々の協力を得る等取組を進める。
- (3) 引き続き、家庭学習の定着など、学校・家庭・地域が連携して進める。
- (4) 地域の方々の協力の下、登下校時の安全確保の見守り活動を行うと共に、地域学校安全指導員の配置や、安全施設の整備を進める。

### 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方 向 性 | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 今後も、子どもの社会的認識を培い生きる力や心の教育など多面的な発達を促進していくために「開かれた学校づくり」や、保護者・地域住民の学校経営への理解と参画を得て、信頼される学校づくりを進める必要がある。                                                     |

## 事務事業点検・評価調書

### 1 事業名等

|     |                       |
|-----|-----------------------|
| 事業名 | 望ましい食習慣を育てる学校給食・食育の充実 |
|-----|-----------------------|

|       |                   |
|-------|-------------------|
| 所管課・係 | 学校教育課<br>学校給食センター |
|-------|-------------------|

|                    |                                                              |
|--------------------|--------------------------------------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 望ましい食習慣を育てる学校給食・食育の充実<br>・食に関する指導の充実<br>・地域の食材を活用した学校給食の推進 等 |
|--------------------|--------------------------------------------------------------|

|   |   |    |         |
|---|---|----|---------|
| 予 | 款 | 10 | 教育費     |
|   | 項 | 6  | 保健体育費   |
|   | 目 | 4  | 給食センター費 |

### 2 事業の概要

|      |                                                                                         |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業目的 | 望ましい食習慣を育てる学校給食・食育の充実                                                                   |
| 事業内容 | (1) 食に関する指導の充実<br>(2) 学校・家庭・地域の連携<br>(3) 安全供給体制の充実と施設設備等の更新・補修<br>(4) 地域の食材を活用した学校給食の推進 |

### 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |         |      |        |    |         |     |         |
|-------|---------|------|--------|----|---------|-----|---------|
| 当初予算額 | 156,877 | 補正額等 | -1,454 | 合計 | 155,423 | 決算額 | 153,853 |
|-------|---------|------|--------|----|---------|-----|---------|

### 4 事業の実施状況

|                                                                |
|----------------------------------------------------------------|
| (1) 各校で食育計画を策定し推進するとともに、栄養教諭等による食に関する指導を実施した。                  |
| (2) 学校給食だよりを発行し、給食のメニューの掲載だけでなく、地元食の紹介や、食材のこと等保護者の方へお知らせした。    |
| (3) 食材の理化学検査等の実施と中学校で使用している食器等を更新した。                           |
| (4) 郷土料理や伝統料理を献立メニューに取り入れ、地場産品を可能な限り取り入れた。また、ねぎ生産者との交流給食を実施した。 |

### 5 事業の評価

|                                                                         |
|-------------------------------------------------------------------------|
| (1) 引き続き食育計画の推進と、栄養教諭等の指導を実施する。                                         |
| (2) 正しい食習慣を身につけること等、学校・家庭等が連携して推進する必要がある。                               |
| (3) 食の安全確保のため食材の放射線量の測定や、計画的施設等の更新を実施する必要がある。                           |
| (4) 季節や地域の伝統料理を継続してメニューに取り入れながら、地場産品の利用促進のため生産者・流通団体・農林主管課と課題解決の取組を進める。 |

### 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 児童生徒自身の食生活は学校給食だけでなく、家庭での食事が中心となるなどのため、学校・家庭・地域と連携して児童生徒の望ましい食習慣の形成に努めると共に、施設の計画的な修繕・更新、安全な食材の使用など推進する。                                                  |

## 事務事業点検・評価調書

### 1 事業名等

|     |                 |       |              |
|-----|-----------------|-------|--------------|
| 事業名 | 地域と共にある高校教育への支援 | 所管課・係 | 学校教育課<br>管理係 |
|-----|-----------------|-------|--------------|

|                    |                                                       |      |                                   |
|--------------------|-------------------------------------------------------|------|-----------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 地域と共にある高校教育への支援<br>・ 特色ある学校経営への支援<br>・ 地域や各学校との連携強化 等 | 予算科目 | 款 10 教育費<br>項 1 教育総務費<br>目 2 事務局費 |
|--------------------|-------------------------------------------------------|------|-----------------------------------|

### 2 事業の概要

|      |                                                                      |
|------|----------------------------------------------------------------------|
| 事業目的 | 地域と共にある高校教育への支援                                                      |
| 事業内容 | (1) 奨学金制度の充実<br>(2) 教育環境の整備支援<br>(3) 特色ある学校経営への支援<br>(4) 地域と学校との連携強化 |

### 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |     |      |      |    |     |     |     |
|-------|-----|------|------|----|-----|-----|-----|
| 当初予算額 | 854 | 補正額等 | -134 | 合計 | 720 | 決算額 | 719 |
|-------|-----|------|------|----|-----|-----|-----|

### 4 事業の実施状況

- (1) 谷地高等学校の単独校としての存続という、教育振興会の所期の目的が達成されたことにより、平成26年4月22日の理事会総会により平成25年度決算の残金は、谷地高後援会に寄付して振興会を解散した。その後、平成27年度から山形県立谷地高等学校後援会が行う教育活動等を支援する事業に対して補助を交付した。

### 5 事業の評価

- (1) 引き続き奨学金制度を運用し、保護者の学費負担軽減に努める。
- (2) 町唯一の高等学校であり、地域に密着した学校づくりを進めていくため、地域に貢献する教育活動や土日祝日の生徒の通学に係るバス運行経費を支援していく必要がある。

### 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 谷地高等学校教育振興会の当初の目的である谷地高校存続について、キャンパス制の導入により一応の決着がついたということで、25年度をもって発展的解散をした。<br>平成27年度から、山形県立谷地高等学校後援会が行う教育活動等を支援する事業に対して補助金を交付しており、今後も継続支援していく。         |

## 事務事業点検・評価調書

### 1 事業名等

|     |            |       |                |
|-----|------------|-------|----------------|
| 事業名 | 農村環境改善施設事業 | 所管課・係 | 生涯学習課<br>生涯学習係 |
|-----|------------|-------|----------------|

|                    |                              |      |                                        |
|--------------------|------------------------------|------|----------------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 公民館を核とした地域活動<br>・ 地区公民館活動の推進 | 予算科目 | 款 6 農林水産業費<br>項 1 農業費<br>目 6 農村環境改善施設費 |
|--------------------|------------------------------|------|----------------------------------------|

### 2 事業の概要

|      |                          |
|------|--------------------------|
| 事業目的 | 地区の中心的施設であるセンターの管理運営及び維持 |
| 事業内容 | 西里、溝延、北谷地の各センターの維持管理費    |

### 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |        |      |       |    |        |     |        |
|-------|--------|------|-------|----|--------|-----|--------|
| 当初予算額 | 25,800 | 補正額等 | 1,079 | 合計 | 26,879 | 決算額 | 25,721 |
|-------|--------|------|-------|----|--------|-----|--------|

### 4 事業の実施状況

|     |                       |                                                                                                                                                                                                               |
|-----|-----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) | 各センターの運営協議会開催         | 2回ずつ                                                                                                                                                                                                          |
| (2) | 利用者数と利用料金             |                                                                                                                                                                                                               |
|     | 農村環境改善センター（西里地区公民館）   | 13,497人 344,474円<br>(前年度11,937人 238,048円)                                                                                                                                                                     |
|     | 溝延研修センター（溝延地区公民館）     | 15,868人 395,773円<br>(前年度14,264人 226,528円)                                                                                                                                                                     |
|     | 北谷地構造改善センター（北谷地地区公民館） | 9,595人 262,059円<br>(前年度10,843人 182,802円)                                                                                                                                                                      |
| (3) | 工事等                   | 農村環境改善センター<br>水飲み場漏水修繕、ブラインド修繕、カラー舗装修繕<br>溝延研修センター<br>内装建具ドアクローザー修繕、男子トイレ漏水修繕、コンクリート修繕、外灯修繕及び分電盤内電磁接触器取替、汚水枳蓋修繕、誘導灯修繕、多目的ホール壁修繕、標識修繕、多目的ホール照明器具修繕、研修室照明器具修繕<br>北谷地構造改善センター<br>自動火災報知設備発信機交換、照明器具修繕、多目的ホール天井修繕 |

### 5 事業の評価

地域の活性化に各団体が取り組み、地域連帯感の醸成を図ることができた。また、地域住民の健康の増進、生活文化の振興等に寄与するため施設の適切な管理運営に努めた。

### 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 27年度は規模の大きい工事には取り組まなかったが、今後、予想される大規模修繕に関して計画的に執行し、利用者の利便性を確保できるようにする。                                                                                    |

# 事務事業点検・評価調書

## 1 事業名等

|     |          |       |                |
|-----|----------|-------|----------------|
| 事業名 | 社会教育総務事業 | 所管課・係 | 生涯学習課<br>生涯学習係 |
|-----|----------|-------|----------------|

|                    |                                                                      |      |                                      |
|--------------------|----------------------------------------------------------------------|------|--------------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 心豊かに生きる生涯学習のまちづくり<br>・生涯学習推進体制の整備 ・リーダーの養成と確保 ・家庭教育の推進 ・青少年健全育成活動の推進 | 予算科目 | 款 10 教育費<br>項 5 社会教育費<br>目 1 社会教育総務費 |
|--------------------|----------------------------------------------------------------------|------|--------------------------------------|

## 2 事業の概要

|      |                                                                              |
|------|------------------------------------------------------------------------------|
| 事業目的 | 地域住民が積極的に生涯教育活動に関わり地域の教育力を向上                                                 |
| 事業内容 | 社会教育委員、社会教育推進員、青少年育成推進員、紅花いっぱい運動事業、元泉地域づくり推進事業、視聴覚教育、学校支援本部事業、家庭教育事業、家庭の日事業等 |

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |       |      |      |    |       |     |       |
|-------|-------|------|------|----|-------|-----|-------|
| 当初予算額 | 4,876 | 補正額等 | -250 | 合計 | 4,626 | 決算額 | 4,196 |
|-------|-------|------|------|----|-------|-----|-------|

## 4 事業の実施状況

|                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 社会教育委員     | 委員会を3回開催し、委員より生涯学習事業全般について意見を求めた。                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| (2) 社会教育推進員    | 事業全般に協力。青少年育成推進員との合同会議を2回、研修会を1回開催。                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| (3) 青少年育成推進員   | 各種少年向け事業の運営、青少年健全育成のための巡回などに協力。                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| (4) 少年教育・青年教育  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・第27回爽やかサイクリング 平成27年10月 3日(土) 37人参加</li> <li>・第25回子どものつどい 平成28年 3月 5日(土) 16人参加</li> <li>・みどりの少年団(6月1日現在 団員数30人、谷地西部小学校3年生～6年生まで)</li> <li>・家庭の日イベント 親子で楽しく折り紙教室 平成27年10月18日(日)<br/>親子で体を動かそう 平成28年 1月17日(日)</li> <li>・べに花の種プレゼント 平成27年 4月 5日(日)</li> <li>・第35回最上紅花切花展 平成27年 7月12日(日)</li> </ul> |
| (5) 学校支援地域本部事業 | コーディネーターが各学校の要望調査と合わせて、チラシでボランティアを募集し、学校が望むボランティアの確保と調整を図って学校を支援した。                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| (6) 家庭教育推進事業   | やまがた子育て講座 町内6小学校<br>幼児共育ふれあい広場 町内3幼稚園と2回の読み聞かせ講座                                                                                                                                                                                                                                                                                       |

## 5 事業の評価

|                                                                                                          |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 家庭教育推進事業を対前年度比で1回増やすことができた。また、社会教育委員や社会教育・青少年育成両推進員、子ども会育成会役員、青年団員など、多くの方々の協力を得て恒例となっている事業を継続実施することができた。 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 全体的に事業への参加者数が減少傾向にあるので、開催時期や周知方法等について、過去の形態に捕らわれすぎない工夫が必要である。                                                                                            |

## 事務事業点検・評価調書

### 1 事業名等

|     |               |       |                |
|-----|---------------|-------|----------------|
| 事業名 | 成人式・はたちのつどい事業 | 所管課・係 | 生涯学習課<br>生涯学習係 |
|-----|---------------|-------|----------------|

|                    |                                     |      |                                      |
|--------------------|-------------------------------------|------|--------------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 心豊かに生きる生涯学習のまちづくり<br>・ 青少年健全育成活動の推進 | 予算科目 | 款 10 教育費<br>項 5 社会教育費<br>目 1 社会教育総務費 |
|--------------------|-------------------------------------|------|--------------------------------------|

### 2 事業の概要

|      |                 |
|------|-----------------|
| 事業目的 | 地域の若者力の集結       |
| 事業内容 | 成人式及びはたちのつどいの実施 |

### 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |     |      |   |    |     |     |     |
|-------|-----|------|---|----|-----|-----|-----|
| 当初予算額 | 823 | 補正額等 | 0 | 合計 | 823 | 決算額 | 810 |
|-------|-----|------|---|----|-----|-----|-----|

### 4 事業の実施状況

- (1) 成人式・はたちのつどい 平成28年1月10日(日)  
成人式の式典をサハトベに花で、引き続きはたちのつどいを町民体育館で開催した。平成22年度に河北中学校を卒業した人等が対象で、対象者205人中、171人が式典に参加した。  
なお、青年団員が主体となった実行委員が企画・運営したはたちのつどいは、飲食を伴いながら恩師や旧友と語り合える、楽しい集いの場となった。
- (2) 成人式・はたちのつどい写真展 平成28年2月6日(土)・7日(日)  
サハトベに花で開催し、はたちのつどい実行委員が撮影したスナップ写真の注文を受け付け、合わせて記念品(クラスごとの集合写真)を贈呈した。

### 5 事業の評価

はたちのつどい実行委員会の中心となっている町青年団の実働団員数の減少により、派手な装飾・演出などは難しくなっているが、こうした人数的・時間的制約のある中で、工夫を凝らしたはたちのつどいを開催できた。

### 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 現行のあり方を継続するのであれば、実行委員の確保が喫緊の課題となっている。今後、実行委員の増員と合わせて、多くの新成人たちの思い出に残る、楽しい一日となるような内容を検討する。                                                                 |

## 事務事業点検・評価調書

### 1 事業名等

|     |              |       |                |
|-----|--------------|-------|----------------|
| 事業名 | 放課後子ども教室推進事業 | 所管課・係 | 生涯学習課<br>生涯学習係 |
|-----|--------------|-------|----------------|

|                    |                                     |      |                                      |
|--------------------|-------------------------------------|------|--------------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 心豊かに生きる生涯学習のまちづくり<br>・ 青少年健全育成活動の推進 | 予算科目 | 款 10 教育費<br>項 5 社会教育費<br>目 1 社会教育総務費 |
|--------------------|-------------------------------------|------|--------------------------------------|

### 2 事業の概要

|      |                                  |
|------|----------------------------------|
| 事業目的 | 子どもの安全な遊び場の確保、体験学習を通しての仲間づくり     |
| 事業内容 | 夏休みを除く6月から9月までの期間の水曜日に子どもの遊び場を確保 |

### 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |     |      |   |    |     |     |     |
|-------|-----|------|---|----|-----|-----|-----|
| 当初予算額 | 459 | 補正額等 | 0 | 合計 | 459 | 決算額 | 446 |
|-------|-----|------|---|----|-----|-----|-----|

### 4 事業の実施状況

#### (1) 子どもの居場所づくり事業

平成16年度から取り組んでいる事業であり、運営委員でもある各地区青少年育成町民会議役員や各学校の協力を得て、水曜日の放課後に5種類（ビーズアクセサリー、おりがみ、俳句、英語、キッズダンス）の講座を含めて事業を展開した。町内の学区ごとに6会場で実施したところ、一日平均で約67人が参加した。なお、教室別の一回あたりの平均人数は以下のとおりである。

- ・ 西里放課後子ども教室 14人
- ・ 溝延放課後子ども教室 13人
- ・ 谷地中部放課後子ども教室 16人
- ・ 谷地南部放課後子ども教室 14人
- ・ 谷地西部放課後子ども教室 7人
- ・ 北谷地放課後子ども教室 15人

### 5 事業の評価

子どもたちは異年齢同士でも仲良く活動している。また、地域の方々にコーディネーター役と見守り役を引き受けてもらっているため、地域の大人たちと子どもたちとの交流も見られる。

### 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 事業に関する負担の大きさを訴える地区や学校もあり、また、国におけるこの事業への位置付けが低くなっていると思えることから、将来的には廃止することを含めて見直しが必要な時期である。                                                                 |

# 事務事業点検・評価調書

## 1 事業名等

|     |       |
|-----|-------|
| 事業名 | 公民館事業 |
|-----|-------|

|       |       |
|-------|-------|
| 所管課・係 | 生涯学習課 |
|       | 生涯学習係 |

|      |              |
|------|--------------|
| 施策体系 | 公民館を核とした地域活動 |
| 教育振興 | ・ 公民館活動の推進   |
| 計画   | ・ 自治公民館活動の支援 |

|      |   |    |       |
|------|---|----|-------|
| 予算科目 | 款 | 10 | 教育費   |
|      | 項 | 5  | 社会教育費 |
|      | 目 | 2  | 公民館費  |

## 2 事業の概要

|      |                                   |
|------|-----------------------------------|
| 事業目的 | 公民館活動や文化活動の活性化と文化活動への積極的参加の促進     |
| 事業内容 | 中央公民館運営、各分館活動支援、婦人文化教室支援、ひなカレッジ支援 |

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |       |      |     |    |       |     |       |
|-------|-------|------|-----|----|-------|-----|-------|
| 当初予算額 | 3,723 | 補正額等 | -16 | 合計 | 3,707 | 決算額 | 3,231 |
|-------|-------|------|-----|----|-------|-----|-------|

## 4 事業の実施状況

|                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 青少年講座         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ べに花かほく体験隊Ⅰ 平成27年8月9日(日)<br/>公益財団法人山形県埋蔵文化財センターの職員を講師に招き、9人の子どもたちが火起こしと縄文食体験に挑戦した。</li> <li>・ べに花かほく体験隊Ⅱ 平成28年2月28日(日)<br/>町内のパティシエを講師に招き、24人の子どもたちがレアチーズづくりに挑戦した。</li> </ul>                                                                                             |
| (2) 子どもいけばな教室     | 7月～2月までの主に第4土曜日、サハトべに花にて、龍生派(華道)指導者によるいけばな教室が8回開催された。小学生の作品は10月の町文化祭で展示され好評を博した。                                                                                                                                                                                                                                  |
| (3) 青年講座          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ やんぐ講座 平成28年2月20日(土)<br/>料理家を講師に招き、7人の受講者が家庭でもできる簡単でお洒落なイタリアンづくりに挑戦した。</li> </ul>                                                                                                                                                                                         |
| (4) かほく町民大学ひなカレッジ | 15人の実行委員が中心となって、1つの大講座と5つの小講座及び公開講座を開催した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大講座 ゴルゴ松本講演会 平成27年8月18日(火) 770人</li> <li>・ 小講座の受講生数 地域学 15人、紅花学 13人、こころ学 24人、磨き学(女性) 27人、磨き学(男性) 15人</li> <li>・ 公開講座 かほくシネマ倶楽部(3回)、旧暦のリズムで棚田を味わう、大切な人を亡くしたとき</li> <li>・ 閉講式 公開公演「雪の妖精たち マリンバ・アンサンブル」 平成27年12月19日(土)</li> </ul> |
| (5) 生涯学習講師派遣事業    | 登録されている対象団体数は57あり、学習の一部補助として1件5,000円を補助している。平成27年度は5件を支援した。                                                                                                                                                                                                                                                       |

## 5 事業の評価

|                                                                                                 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ひなカレッジについては、経験豊富な実行委員が積極的に企画・運営等に関わっていて、行政主導ではあり得ない発想の柔軟性などにおいて、その良さを発揮している。事業内容の見直しについての意識も高い。 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 講座によっては参加者数に大きなばらつきがある。今後とも、より多くの人に参加できるように、開催する時期・曜日・時間帯・場所も含めて内容を考慮していく。                                                                               |

## 事務事業点検・評価調書

### 1 事業名等

|     |         |       |                |
|-----|---------|-------|----------------|
| 事業名 | 地区公民館事業 | 所管課・係 | 生涯学習課<br>生涯学習係 |
|-----|---------|-------|----------------|

|                    |                             |      |                                   |
|--------------------|-----------------------------|------|-----------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 公民館を核とした地域活動<br>・地区公民館活動の推進 | 予算科目 | 款 10 教育費<br>項 5 社会教育費<br>目 2 公民館費 |
|--------------------|-----------------------------|------|-----------------------------------|

### 2 事業の概要

|      |                                    |
|------|------------------------------------|
| 事業目的 | 各地区公民館活動による、地域力の高まりと文化活動への積極的参加の促進 |
| 事業内容 | 各地区公民館の活動と運営支援                     |

### 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |       |      |   |    |       |     |       |
|-------|-------|------|---|----|-------|-----|-------|
| 当初予算額 | 1,109 | 補正額等 | 4 | 合計 | 1,113 | 決算額 | 1,073 |
|-------|-------|------|---|----|-------|-----|-------|

### 4 事業の実施状況

|                  |                            |  |                       |  |
|------------------|----------------------------|--|-----------------------|--|
| (1) 文化教養講座       | ・文化教室（西里） 8学級延べ114人        |  | ・婦人会各学級（溝延） 6学級延べ101人 |  |
|                  | ・大昭大学（溝延） 100人             |  | ・あじさい学級（溝延） 27人       |  |
|                  | ・文芸学級（北谷地）9学級延べ131人        |  |                       |  |
| (2) 学習講座         | ・しめ飾り作り（西里）                |  | 西里小学校5年生参加            |  |
|                  | ・小正月行事（溝延）                 |  | 溝延小学校1年生参加            |  |
|                  | ・ミニ門松づくり（北谷地）              |  | 北谷地小学校5年生参加           |  |
|                  | ・小正月行事（北谷地）                |  | 北谷地小学校1・2年生参加         |  |
| (3) その他の講座等（全地区） | ・子どもの居場所づくり事業 10回ずつ        |  |                       |  |
|                  | ・地区公開講座 1回ずつ               |  | ・地区文化祭 1回ずつ           |  |
|                  | ・新春を祝う会 1回ずつ               |  |                       |  |
|                  | ・やすらぎのまちづくり事業についての交流会      |  | 1回ずつ                  |  |
|                  | ・青少年育成町民会議事業についての思いやりフォーラム |  | 1回ずつ                  |  |
|                  | ・輪投げ大会、ペタンク大会、ゲートボール大会等    |  |                       |  |

### 5 事業の評価

各種団体等の協力を得ながら講座・文化祭・スポーツ大会などの事業に取り組んだ。それぞれの地区公民館に担当する職員を置き、館長・管理人と連携して業務を遂行した。今後ともより多くの人が参加できるよう、内容の充実に向けて創意工夫に努める必要がある。

### 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 女性や高齢者を対象にした事業は一定の参加者数があるが、継続して広がりのある、参加しやすいものにしていく必要がある。また、スポーツ大会や青壮年層対象の事業については、実施の可否を含めて検討していく。                                                       |

## 事務事業点検・評価調書

### 1 事業名等

|     |       |       |                |
|-----|-------|-------|----------------|
| 事業名 | 図書館事業 | 所管課・係 | 生涯学習課<br>生涯学習係 |
|-----|-------|-------|----------------|

|                    |                                     |      |                                   |
|--------------------|-------------------------------------|------|-----------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 図書館機構の充実<br>・読書推進活動の展開<br>・家庭教育との連携 | 予算科目 | 款 10 教育費<br>項 5 社会教育費<br>目 3 図書館費 |
|--------------------|-------------------------------------|------|-----------------------------------|

### 2 事業の概要

|      |                                 |
|------|---------------------------------|
| 事業目的 | 図書館の運営とサービスの充実                  |
| 事業内容 | 指定管理者制度の導入による施設管理、備品（蔵書）の計画的な購入 |

### 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |        |      |    |    |        |     |        |
|-------|--------|------|----|----|--------|-----|--------|
| 当初予算額 | 26,731 | 補正額等 | 99 | 合計 | 26,830 | 決算額 | 26,825 |
|-------|--------|------|----|----|--------|-----|--------|

### 4 事業の実施状況

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) NPO法人河北まちづくりネットワークひまわりが指定管理者となり、図書館運営やブックスタート事業、おはなし会、移動図書館等を実施した。                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| (2) 町主催、またはNPO主催で、中央図書館創立100周年記念事業に取り組んだ。<br>7月24日(金) 林真理子講演会 734人<br>7月31日(金) 夜の図書館<br>8月2日(日) オリジナルグッズを作ろう<br>8月6日(木) めいぐるみおとまり会<br>10月10日(土)～12日(月) しおりを作ろう<br>10月2日(金)～27日(火) 100年のあゆみ展<br>11月3日(火) 記念式典(功労者表彰、詩の朗読発表、パンフレット配布)<br>11月24日(火) 創立記念日“べにのすけ”一日館長<br>12月 貴重資料展示会<br>1月4日(月)～ 本の福袋<br>1月16日(土)～17日(日) 図書館の仕事展示会<br>3月 おすすめ本コーナー |
| (3) 図書館後援会は大活字本60冊、大型絵本2冊、DVD等21巻を寄贈した。                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |

### 5 事業の評価

|                                                                                                                       |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 指定管理者制度を導入することで、開館時間の延長や図書館ホームページの更新などサービスの拡充を図っている。また、平成27年度は図書館創設100周年を迎えた記念の年であったことから、さまざまな催し等を企画し町民の関心を高めることができた。 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

### 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 蔵書の数と内容の向上に努めるため、本の選定に関しては、これまでと同様に町民が関心を寄せる良書を選んでいく。また、閉架書庫の収納スペースを増やす大規模改修工事について検討を重ねる。                                                                |

## 事務事業点検・評価調書

### 1 事業名等

|     |         |       |                |
|-----|---------|-------|----------------|
| 事業名 | 文化財総務事業 | 所管課・係 | 生涯学習課<br>生涯学習係 |
|-----|---------|-------|----------------|

|                    |                                   |      |                                   |
|--------------------|-----------------------------------|------|-----------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 芸術、文化のふるさとづくり<br>・文化財の整備、保存、活用の推進 | 予算科目 | 款 10 教育費<br>項 5 社会教育費<br>目 4 文化財費 |
|--------------------|-----------------------------------|------|-----------------------------------|

### 2 事業の概要

|      |                        |
|------|------------------------|
| 事業目的 | 地域の文化財の保護と資料整備         |
| 事業内容 | 町文化財保護審議会の開催、町の歴史講座の開催 |

### 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |       |      |   |    |       |     |       |
|-------|-------|------|---|----|-------|-----|-------|
| 当初予算額 | 1,354 | 補正額等 | 0 | 合計 | 1,354 | 決算額 | 1,354 |
|-------|-------|------|---|----|-------|-----|-------|

### 4 事業の実施状況

|                                                                                                                                                    |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 文化財保護審議会 会議：3回 研修：真室川町・金山町<br>・毎月の広報かほく15日号に「かほくの風土記」の解説を掲載した。                                                                                 |
| (2) 河北町の歴史講座 3回 実人数で110人参加(延べ222人参加)<br>・第1回 白鳥十郎と最上義光とのかかわり 12月5日(土)80人参加<br>・第2回 幕末から明治期の谷地村の変遷 1月16日(土)72人参加<br>・第3回 最上川の流路の変化と村々 2月13日(土)70人参加 |

### 5 事業の評価

|                                                              |
|--------------------------------------------------------------|
| 文化財保護審議会の意見を尊重しながら文化財の保護に努めた。また、町の歴史講座は、毎年参加者の数も多く、好評を博している。 |
|--------------------------------------------------------------|

### 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 町指定文化財候補について調査を継続し、文化財保護を推進する。                                                                                                                           |

## 事務事業点検・評価調書

### 1 事業名等

|     |         |       |                |
|-----|---------|-------|----------------|
| 事業名 | 文化財保護事業 | 所管課・係 | 生涯学習課<br>生涯学習係 |
|-----|---------|-------|----------------|

|                    |                                   |      |                                   |
|--------------------|-----------------------------------|------|-----------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 芸術、文化のふるさとづくり<br>・文化財の整備、保存、活用の推進 | 予算科目 | 款 10 教育費<br>項 5 社会教育費<br>目 4 文化財費 |
|--------------------|-----------------------------------|------|-----------------------------------|

### 2 事業の概要

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 事業目的 | 文化財愛護精神の啓発                |
| 事業内容 | 有形文化財の指定、史跡説明板設置、無形文化財の保護 |

### 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |     |      |     |    |     |     |     |
|-------|-----|------|-----|----|-----|-----|-----|
| 当初予算額 | 298 | 補正額等 | -67 | 合計 | 231 | 決算額 | 210 |
|-------|-----|------|-----|----|-----|-----|-----|

### 4 事業の実施状況

|                                                           |
|-----------------------------------------------------------|
| (1) 町指定有形文化財の指定（平成27年5月28日指定）<br>・旧安部家住宅と屋敷 種別：建造物        |
| (2) 無形文化財の保護<br>・映像収録編集…田井の御神楽・子ども神輿<br>・民俗芸能伝承活動の助成…舟戸神奴 |
| (3) 史跡説明板の設置<br>・溝延（こうえん）長老碑                              |
| (4) 天然記念物の保護<br>・カモシカの保護（生体1件…のちに死亡、死体1件）                 |

### 5 事業の評価

|                                                                        |
|------------------------------------------------------------------------|
| 新たに1件の文化財を町指定とした。なお、無形文化財の収録映像は、交流館遊蔵とサハトベに花に設置してあるタッチパネルのパソコンで公開している。 |
|------------------------------------------------------------------------|

### 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方 向 性 | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 指定文化財の現況調査や史跡説明板の損傷具合の確認などをして、文化財の啓発と保護に努める。                                                                                                             |

## 事務事業点検・評価調書

### 1 事業名等

|     |            |       |                |
|-----|------------|-------|----------------|
| 事業名 | サハトベに花管理事業 | 所管課・係 | 生涯学習課<br>生涯学習係 |
|-----|------------|-------|----------------|

|                     |                                   |      |   |    |         |
|---------------------|-----------------------------------|------|---|----|---------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計 画 | 芸術、文化のふるさとづくり<br>・ 芸術、文化事業の支援及び充実 | 予算科目 | 款 | 10 | 教育費     |
|                     |                                   |      | 項 | 5  | 社会教育費   |
|                     |                                   |      | 目 | 5  | サハトベに花費 |

### 2 事業の概要

|      |                            |
|------|----------------------------|
| 事業目的 | サハトベに花の維持管理                |
| 事業内容 | 指定管理者制度の導入による施設管理、計画的な維持修繕 |

### 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |        |      |     |    |        |     |        |
|-------|--------|------|-----|----|--------|-----|--------|
| 当初予算額 | 75,039 | 補正額等 | -73 | 合計 | 74,966 | 決算額 | 74,965 |
|-------|--------|------|-----|----|--------|-----|--------|

### 4 事業の実施状況

- (1) ㈱河北町べに花の里振興公社が指定管理者となり、生涯学習活動の支援と芸術文化の振興を図った。
- 年間利用件数    2, 1 0 8 件 (前年度 1, 9 3 6 件)  
年間利用人数   7 2, 0 5 4 人 (前年度 6 6, 5 5 1 人)
- (2) 工事・修繕
- デジタルマルチプロセッサ改修工事
- (3) リニューアルオープンした全天周劇場にて、平成27年7月25日以降、休館日や保守点検日以外は毎日、プラネタリウム等を上映した。

### 5 事業の評価

プラネタリウム等の導入に伴い、指定管理者と連携して視察研修や企画内容の検討、町外内へのPR活動などに臨み、新たな利用者の獲得に努めた。

### 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方 向 性 | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 平成27年度で開館20周年となった施設であり、修繕が必要な箇所をランク付けして計画的に対応していくほか、指定管理者制度に基づき適切な管理運営を図る。プラネタリウム等については、利用者のニーズに応えられるような内容の充実を図る。                                        |

## 事務事業点検・評価調書

### 1 事業名等

|     |            |       |                |
|-----|------------|-------|----------------|
| 事業名 | サハトベに花文化事業 | 所管課・係 | 生涯学習課<br>生涯学習係 |
|-----|------------|-------|----------------|

|                    |                                  |      |                                      |
|--------------------|----------------------------------|------|--------------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 芸術、文化のふるさとづくり<br>・芸術、文化事業の支援及び充実 | 予算科目 | 款 10 教育費<br>項 5 社会教育費<br>目 5 サハトベに花費 |
|--------------------|----------------------------------|------|--------------------------------------|

### 2 事業の概要

|      |                         |
|------|-------------------------|
| 事業目的 | 地域住民の芸術文化の意識向上          |
| 事業内容 | 渡辺美里公演、NHK番組収録、宇宙飛行士講演会 |

### 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |       |      |      |    |       |     |       |
|-------|-------|------|------|----|-------|-----|-------|
| 当初予算額 | 6,129 | 補正額等 | -215 | 合計 | 5,914 | 決算額 | 5,911 |
|-------|-------|------|------|----|-------|-----|-------|

### 4 事業の実施状況

|                                                           |
|-----------------------------------------------------------|
| (1) NHKラジオ公開収録「民謡をどうぞ」<br>平成27年8月1日(土) 入場者 70人 ※どんがホールで開催 |
| (2) 渡辺美里 日本全国ツアー 30th Revolution<br>平成27年8月8日(土) 入場者737人  |
| (3) JAXA宇宙飛行士 星出彰彦講演会<br>平成27年11月27日(金) 入場者532人           |

### 5 事業の評価

|                                                                                           |
|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 一定の集客力があることと文化的要素を考慮してホール事業を実施した(NHKはどんがホールにて開催)。渡辺美里公演については、チケット販売開始から2時間で完売するほどの反響があった。 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------|

### 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 今後とも、客層に偏りのないように配慮しながら町民のニーズに応えられる公演を実施していく。また、NHK事業・宝くじ助成事業などのように、経費的な助成を見込める事業の調査・研究を進める。                                                              |

## 事務事業点検・評価調書

### 1 事業名等

|     |          |       |                |
|-----|----------|-------|----------------|
| 事業名 | 芸術文化振興事業 | 所管課・係 | 生涯学習課<br>生涯学習係 |
|-----|----------|-------|----------------|

|                    |                                   |      |                                      |
|--------------------|-----------------------------------|------|--------------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 芸術、文化のふるさとづくり<br>・ 芸術、文化事業の支援及び充実 | 予算科目 | 款 10 教育費<br>項 5 社会教育費<br>目 5 サハトベに花費 |
|--------------------|-----------------------------------|------|--------------------------------------|

### 2 事業の概要

|      |                                                                |
|------|----------------------------------------------------------------|
| 事業目的 | 地域住民の芸術文化活動の活性化                                                |
| 事業内容 | 河北町芸術文化協会、県美展河北巡回展、べに花の里俳句大会等各種芸術文化団体への活動補助、サハトベに花展示室での展示事業の実施 |

### 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |       |      |      |    |       |     |       |
|-------|-------|------|------|----|-------|-----|-------|
| 当初予算額 | 2,211 | 補正額等 | -517 | 合計 | 1,694 | 決算額 | 1,694 |
|-------|-------|------|------|----|-------|-----|-------|

### 4 事業の実施状況

|                                                                                 |                   |
|---------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| (1) サハトベに花展示事業（一般貸館を除く。） 町内の各芸術文化団体等の協力を得て取り組んだ。                                |                   |
| ・ 共催事業：河北美術クラブ展                                                                 | 5月 1日～ 5月 6日      |
| ・ 自主事業：河北美術クラブ会員展（後藤正弘油彩展）                                                      | 5月 9日～ 6月 2日      |
| ・ 自主事業：日本美術院 院友 松田五郎遺作展                                                         | 6月23日～ 7月20日      |
| ・ 自主事業：河北町書道連盟会員展（朝烏瑞雪古稀展～書の道50年）                                               | 7月24日～ 8月30日      |
| ・ 後援事業：いい時間の会 いい時間つくりませんか展                                                      | 9月 9日～ 9月25日      |
| ・ 自主事業：河北町立中央図書館創立100周年記念事業<br>図書館100年のあゆみ展                                     | 10月 2日～10月27日     |
| ・ 総合文化祭：総合作品展                                                                   | 11月 1日～11月 3日     |
| ・ 総合文化祭：河北郷土史研究会展示                                                              | 11月 6日～11月30日     |
| ・ 自主事業：河北美術クラブ会員展（石川吉晴絵画展）                                                      | 12月11日～平成28年1月12日 |
| ・ 共催事業：河北町書道連盟会員展                                                               | 3月15日～ 3月24日      |
| (2) 文化祭の開催 町芸術文化協会加盟17団体の発表会（10月4日～12月12日）、記念式典・舞台発表会（11月3日）、文化祭の反省会・研修会（2月29日） |                   |
| (3) 各種芸術文化団体への補助 町芸術文化協会、県美展河北巡回展実行委員会、べに花の里俳句大会実行委員会、町小中学校芸術鑑賞教室実行委員会を支援した。    |                   |

### 5 事業の評価

|                                                                                       |
|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 発表を鑑賞する人が極端に少ない団体があったり、会員の高齢化により組織を維持するのが困難な団体があったりする中、それでも関係者の努力で伝統ある文化祭を開催することができた。 |
|---------------------------------------------------------------------------------------|

### 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | より効果的なPR方法を模索するとともに、文化祭のあり方そのものの抜本的改革を視野に入れて検討する。同時に芸術文化協会加入者の増加を図る。                                                                                     |

## 事務事業点検・評価調書

### 1 事業名等

|     |              |       |                |
|-----|--------------|-------|----------------|
| 事業名 | 女性・青少年センター事業 | 所管課・係 | 生涯学習課<br>生涯学習係 |
|-----|--------------|-------|----------------|

|                    |                                                   |      |                                          |
|--------------------|---------------------------------------------------|------|------------------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 心豊かに生きる生涯学習のまちづくり<br>・リーダーの養成と確保<br>・青少年健全育成活動の推進 | 予算科目 | 款 10 教育費<br>項 5 社会教育費<br>目 6 女性・青少年センター費 |
|--------------------|---------------------------------------------------|------|------------------------------------------|

### 2 事業の概要

|      |                  |
|------|------------------|
| 事業目的 | 青年層の活動の活性化       |
| 事業内容 | 女性・青少年センターの管理、運営 |

### 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |       |      |     |    |       |     |       |
|-------|-------|------|-----|----|-------|-----|-------|
| 当初予算額 | 1,270 | 補正額等 | 150 | 合計 | 1,420 | 決算額 | 1,216 |
|-------|-------|------|-----|----|-------|-----|-------|

### 4 事業の実施状況

|          |                                                                                                                 |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 利用状況 | 青年団や高校生ボランティアサークル・ピエロが、それぞれの活動拠点として利用した。また、河北青年会議所の事務所として、施設の一部占用を許可した（有料）。このほか、不定期ではあるが芸術文化協会に加盟している団体の利用があった。 |
| (2) 修繕   | F Fファンヒーターゴムホース修繕、ミーティングルーム・湯沸し室の床修繕、研修室の畳表替                                                                    |
| (3) 管理業務 | (株)河北町べに花の里振興公社に管理業務を委託<br><br>年間利用件数 93件（前年度 105件）<br>年間利用人数 1,047人（前年度 1,598人）                                |

### 5 事業の評価

|                                                                                 |
|---------------------------------------------------------------------------------|
| 定期的に利用してきた団体（子どもいけばな教室）が実施会場をサハトべに花に変更することになったことなどもあって、利用件数・利用人数、ともに減少する結果となった。 |
|---------------------------------------------------------------------------------|

### 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 施設を維持管理するために適切な修繕を図る。一方、施設の有効活用を図る観点で「女性・青少年センター」として今後も維持するのか、他の用途での活用を模索するのかを検討する。                                                                      |

## 事務事業点検・評価調書

### 1 事業名等

|                    |                                                                   |       |                                     |
|--------------------|-------------------------------------------------------------------|-------|-------------------------------------|
| 事業名                | 交流館遊戯事業                                                           | 所管課・係 | 生涯学習課<br>生涯学習係                      |
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 芸術、文化のふるさとづくり<br>・芸術、文化事業の充実<br>活力ある生涯スポーツの推進<br>・生涯スポーツの推進と施設の充実 | 予算科目  | 款 10 教育費<br>項 5 社会教育費<br>目 7 交流館遊戯費 |

### 2 事業の概要

|      |                                              |
|------|----------------------------------------------|
| 事業目的 | まちなか交流人口の拡大、青少年層への伝統文化の紹介、生涯学習活動及び生涯スポーツの活性化 |
| 事業内容 | 施設の維持管理、郷土資料館の展示、体験学習の実施、運動する機会の提供           |

### 3 予算額・決算額

(単位：千円)

|       |       |      |     |    |       |     |       |
|-------|-------|------|-----|----|-------|-----|-------|
| 当初予算額 | 4,831 | 補正額等 | 100 | 合計 | 4,931 | 決算額 | 4,832 |
|-------|-------|------|-----|----|-------|-----|-------|

### 4 事業の実施状況

|                       |                                                                                                            |
|-----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 利用人数              | 屋内運動場 835件、7,844人(前年度754件、6,759人)<br>郷土資料館 1,082人(前年度1,029人)                                               |
| (2) 施設管理              | 河北町シルバー人材センターに委託                                                                                           |
| (3) 施設修繕              | 木製戸・アルミ引き分け戸修繕、マンホール蓋交換、ハードデスクレコーダーHDD交換                                                                   |
| (4) 常設展示              | 祭り暮らし展示室…囲炉裏端と民具・農具の展示、囃子屋台の展示<br>匠の道具展示室…河北職業訓練協会より資料借用<br>来館者、小学生向け展示説明…河北町郷土資料館協力員<br>タッチパネルのパソコンの設置・更新 |
| (5) 工作教室(協力：河北職業訓練協会) | 7月26日(日)舟づくり 22人参加                                                                                         |

### 5 事業の評価

|                                                                                                                                       |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 郷土資料館は、非常勤の協力員に展示替えや解説をお願いし、また、伝統芸能や匠の道具の映像を紹介するタッチパネルのパソコンを設置して、各小学校の社会科学習の見学先として活用されている。屋内運動場はゲートボール、フットサル、輪投げ、テニス、野球等で昼夜使用され盛況である。 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

### 6 今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 郷土資料館の展示替えやタッチパネルのパソコンの内容更新に努める。また、今後修繕を必要とする箇所に適切な対応を図るとともに、比較的規模の大きい修繕について計画的に取り組む。                                                                    |

## 事務事業点検・評価調書

### 1、事業名等

|     |          |       |                |
|-----|----------|-------|----------------|
| 事業名 | 保健体育総務事業 | 所管課・係 | 生涯学習課<br>社会体育係 |
|-----|----------|-------|----------------|

|                    |                                               |      |                                      |
|--------------------|-----------------------------------------------|------|--------------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 活力ある生涯スポーツの推進<br>・生涯スポーツの推進<br>・生涯スポーツ活動の情報提供 | 予算科目 | 款 10 教育費<br>項 6 保健体育費<br>目 1 保健体育総務費 |
|--------------------|-----------------------------------------------|------|--------------------------------------|

### 2、事業の概要

|      |                              |
|------|------------------------------|
| 事業目的 | 町民総スポーツの推進                   |
| 事業内容 | 地域における一層のスポーツの振興と一町民一スポーツの推進 |

### 3、予算額・決算額

(単位：千円)

|       |       |      |   |    |       |     |       |
|-------|-------|------|---|----|-------|-----|-------|
| 当初予算額 | 1,701 | 補正額等 | 0 | 合計 | 1,701 | 決算額 | 1,668 |
|-------|-------|------|---|----|-------|-----|-------|

### 4、事業の実施状況

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| (1) スポーツ推進審議会を年3回開催し、体育・スポーツを体系的、計画的に推進するための調査・審議を行った。<br>(2) 町体育協会に補助金を交付し、体育・スポーツの更なる振興を図った。また、体育協会主催による、本町スポーツの普及振興に功績のあった方、並びに競技成績が優秀である個人又は団体を、河北町体育協会表彰式にて表彰した。<br>(3) 山形県スポーツ振興21世紀協会負担金で、モンテディオ山形関係のサッカー事業の充実を図った。<br>(4) 河北スポーツクラブは、町からの総合型地域スポーツクラブ補助金を活用し、子どもから高齢者まで誰もがそれぞれのニーズに応じて気軽にスポーツに親しめる環境を整え、町民の自主運営による総合的なスポーツクラブである。その趣旨に基づき会員募集チラシを全戸配布し、新規の教室も加え会員の増加と円滑かつ継続的な事業の展開に努めた。<br>・朝のストレッチ・ヨガ教室 通年 40回 28人<br>・ストレッチ・ヨガ教室 通年 40回 35人<br>・らくらくエアロビクス教室 通年 40回 16人<br>・貯筋健康教室 通年 40回 19人<br>・体幹トレーニング教室 短期 4回 14人<br>・ピラティス教室 通年 40回 31人<br>・エンジョイ吹き矢教室 通年 20回 12人<br>・キッズダンス教室 通年 40回 77人<br>・卓球教室 短期 10回 11人<br>・ニュースポーツ教室 短期 2回×2種 1人<br>(5) スポーツ行事等の年間予定を掲載した河北体育スポーツだよりの発行(全戸配布)、河北町区対抗総合スポーツ交流大会等の結果について、町の広報や生涯学習課のホームページ、更には、河北町民体育館玄関にスポーツ情報提供の整備に努めた。 |  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|

### 5、事業の評価

|                                                                     |
|---------------------------------------------------------------------|
| 河北スポーツクラブでは、体幹トレーニング教室・ニュースポーツ教室(スカットボール、シャフルボード)を開催し新たな参加者の確保に努めた。 |
|---------------------------------------------------------------------|

### 6、今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | キッズダンス教室、ストレッチ・ヨガ教室、ピラティス教室が好評で、楽しく健康増進に努めているが、今後は、自宅に閉じこもっている方を参加させる教室なども考えていきたい。                                                                       |

## 事務事業点検・評価調書

### 1、事業名等

|     |           |       |                |
|-----|-----------|-------|----------------|
| 事業名 | 体育指導・教室事業 | 所管課・係 | 生涯学習課<br>社会体育係 |
|-----|-----------|-------|----------------|

|                    |                             |      |                                      |
|--------------------|-----------------------------|------|--------------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 活力ある生涯スポーツの推進<br>・生涯スポーツの推進 | 予算科目 | 款 10 教育費<br>項 6 保健体育費<br>目 1 保健体育総務費 |
|--------------------|-----------------------------|------|--------------------------------------|

### 2、事業の概要

|      |                                           |
|------|-------------------------------------------|
| 事業目的 | 町スポーツ推進委員の社会体育事業への参画と青少年スポーツの振興           |
| 事業内容 | 町スポーツ推進委員の河北スポーツクラブへの育成、指導、助言及び青少年スポーツの育成 |

### 3、予算額・決算額

(単位：千円)

|       |       |      |     |    |       |     |       |
|-------|-------|------|-----|----|-------|-----|-------|
| 当初予算額 | 5,492 | 補正額等 | -22 | 合計 | 5,470 | 決算額 | 5,469 |
|-------|-------|------|-----|----|-------|-----|-------|

### 4、事業の実施状況

|     |                                                                                                                                 |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) | 町スポーツ推進委員は、区対抗総合スポーツ交流大会等の社会体育事業への参画及び総合型地域スポーツクラブの育成、指導、助言に努めた。                                                                |
| (2) | スポーツ少年団の育成事業を行う経費に対して、補助金を交付するとともに、団員募集チラシの発行、本部員会、代議員会、合同結団式、ネット犯罪に遭わないための講習会、指導者協議会、母集団研修会などを開催し、青少年スポーツの振興と青少年の心身の健全な育成を図った。 |
| (3) | 町民の生活の質を向上させ、医療・介護費用を抑制するため、専門のインストラクターを配置して健康教室を開催した。                                                                          |

### 5、事業の評価

|     |                                                                            |
|-----|----------------------------------------------------------------------------|
| (1) | 町スポーツ推進委員の社会体育事業への積極的な参画、河北スポーツクラブへの育成、指導等によりスムーズな事業展開が図られた。               |
| (2) | スポーツ少年団の育成事業については、少子化の影響で団員数が減少傾向にあるが、各单位団とともに指導者、母集団が一体となって、青少年の健全育成を図った。 |
| (3) | 当初計画していた人数よりも多くの方の参加を得て、健康寿命の延伸につなげる事ができた。                                 |

### 6、今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方 向 性 | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 少子化の影響により、スポーツ少年団の団員数が年々減少傾向にあり廃団や統合する単位団も出てきている。今後も同じ種目を統合し単位団として再編し、団の活性化・強化を図るよう指導する必要がある。                                                            |

# 事務事業点検・評価調査

## 1、事業名等

|                    |                             |       |                                      |
|--------------------|-----------------------------|-------|--------------------------------------|
| 事業名                | 各種大会開催事業                    | 所管課・係 | 生涯学習課<br>社会体育係                       |
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 活力ある生涯スポーツの推進<br>・生涯スポーツの推進 | 予算科目  | 款 10 教育費<br>項 6 保健体育費<br>目 1 保健体育総務費 |

## 2、事業の概要

|      |                                      |
|------|--------------------------------------|
| 事業目的 | 区対抗関係大会を通しての、地域住民の世代間交流と長距離選手の育成強化   |
| 事業内容 | 各種大会を通して、町民の融和と親睦を深め、健康増進と明るい町づくりの推進 |

## 3、予算額・決算額

(単位：千円)

|       |       |      |     |    |       |     |       |
|-------|-------|------|-----|----|-------|-----|-------|
| 当初予算額 | 2,154 | 補正額等 | -64 | 合計 | 2,090 | 決算額 | 2,083 |
|-------|-------|------|-----|----|-------|-----|-------|

## 4、事業の実施状況

|                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 第31回べに花杯近隣市町ゲートボール大会を20チームの参加で開催し、愛好者が大会を通して、チーム相互の親睦と技術の向上に努めた。<br>①開催期日 平成27年7月15日(水)<br>②開催場所 ひなの湯東公園                                                                                                                                                                      |
| (2) 第35回河北町区対抗卓球大会を開催し、地域住民の世代間交流を図り、町民の融和と親睦を深め、健康増進と明るい町づくりに寄与した。<br>①開催期日 平成28年2月28日(日)<br>②参加状況 13区 17チーム 150人(前年度15区 22チーム 192人)                                                                                                                                             |
| (3) 第20回河北町区対抗総合スポーツ交流大会を開催し、地域住民の世代間交流を図り、町民の融和と親睦を深め、健康増進と明るい町づくりの推進に努めた。<br>①開催期日・平成27年6月7日(日) 輪投げ大会 150チーム(前年度145チーム)<br>・平成27年8月23日(日) スカットボール大会 122チーム(前年度117チーム)<br>・平成27年11月29日(日) ダーツ大会 165チーム(前年度158チーム)<br>・平成28年1月17日(日) シャフルボード大会 142チーム(前年度139チーム)<br>②開催場所 河北町民体育館 |
| (4) 第60回山形県縦断駅伝競走大会で、寒河江西村山チームが11チーム中総合8位の成績であった。<br>①開催期日 平成27年4月27日(月)から29日(祝・水)<br>②開催場所 県内一円                                                                                                                                                                                  |
| (5) 第32回山形県女子駅伝競走大会で寒河江西村山チームが11チーム中9位の成績であった。<br>①開催期日 平成27年11月22日(日)<br>②開催場所 山形市周辺                                                                                                                                                                                             |
| (6) 第62回西村山地区駅伝競走大会に本町より2チーム参加し、11チーム中、Aチームが5位、Bチームが11位の成績であった。<br>①開催期日 平成27年11月8日(日)<br>②開催場所 西村山管内一円                                                                                                                                                                           |
| (7) 第18回山形県ジュニア駅伝競走大会に本町より男女各1チーム参加し、男子34チーム中25位、女子32チーム中17位の成績であった。<br>①開催期日 平成27年8月2日(日)<br>②開催場所 蔵王坊平クロスカントリーコース                                                                                                                                                               |

## 5、事業の評価

|                                                                                         |
|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 一町民スポーツの普及を図るため、河北町区対抗総合スポーツ交流大会を通して、生涯スポーツの人口拡大を図った。                               |
| (2) 河北町区対抗総合スポーツ交流大会の参加チームの増加等で、町民の健康づくりへの意識が高まってきていると認識している。                           |
| (3) 河北町区対抗総合スポーツ交流大会も各地区に定着してきており、スポーツ推進委員の運営や参加チームからの相互審判制により、運営側と参加者側が一体となり事業を展開している。 |

## 6、今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 山形県ジュニア駅伝競走大会の河北町選手団の選手選考について、大会が児童生徒の夏休み期間のため、毎年ベストメンバーで編成できない事情があり、今後の課題である。                                                                           |

## 事務事業点検・評価調書

### 1、事業名等

|     |             |       |                |
|-----|-------------|-------|----------------|
| 事業名 | べに花関係大会開催事業 | 所管課・係 | 生涯学習課<br>社会体育係 |
|-----|-------------|-------|----------------|

|                     |                             |      |                                      |
|---------------------|-----------------------------|------|--------------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計 画 | 活力ある生涯スポーツの推進<br>・生涯スポーツの推進 | 予算科目 | 款 10 教育費<br>項 6 保健体育費<br>目 1 保健体育総務費 |
|---------------------|-----------------------------|------|--------------------------------------|

### 2、事業の概要

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 事業目的 | べに花文化の意識の高揚               |
| 事業内容 | べに花関係大会を通して、スポーツの振興と町の活性化 |

### 3、予算額・決算額

(単位：千円)

|       |       |      |   |    |       |     |       |
|-------|-------|------|---|----|-------|-----|-------|
| 当初予算額 | 1,450 | 補正額等 | 0 | 合計 | 1,450 | 決算額 | 1,450 |
|-------|-------|------|---|----|-------|-----|-------|

### 4、事業の実施状況

|                                                                                                                                                                                                           |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 県内外から主催者が認めた優秀チームを招聘し、町内の小中高校生の卓球のレベルアップを図ることを目的に、第27回べに花杯卓球大会を開催した。<br>①開催期日 平成28年3月19日(土)・20日(日)・21日(月/祝)<br>②開催場所 河北町民体育館<br>③参加チーム ・小学男子 16チーム ・小学女子 13チーム<br>・中学男子 25チーム ・中学女子 25チーム ・高校女子 11チーム |
| (2) 第34回べに花マラソン大会を開催し、町の紅花文化の意識を高めるとともに、スポーツの振興と町民の融和を図り、町の活性化に努めた。<br>①開催期日 平成27年7月5日(日)<br>②開催場所 河北町民体育館周辺<br>③参加者数 896人(前年度868人)                                                                       |

### 5、事業の評価

|                                                                  |
|------------------------------------------------------------------|
| べに花にこだわった冠関係大会を充実させたことにより、河北町の活性化並びに県内外にこれまで以上に河北町を発信できたと評価している。 |
|------------------------------------------------------------------|

### 6、今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方 向 性 | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | ファミリーマラソンという位置付けで、初心者向けの大会として参加者は増加しており、引き続き町のPR、べに花のPRに向けて取り組んでいく。                                                                                      |

## 事務事業点検・評価調書

### 1、事業名等

|     |        |       |                |
|-----|--------|-------|----------------|
| 事業名 | 体育施設事業 | 所管課・係 | 生涯学習課<br>社会体育係 |
|-----|--------|-------|----------------|

|                    |                                   |      |                                    |
|--------------------|-----------------------------------|------|------------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 活力ある生涯スポーツの推進<br>・生涯スポーツの推進と施設の充実 | 予算科目 | 款 10 教育費<br>項 6 保健体育費<br>目 2 体育施設費 |
|--------------------|-----------------------------------|------|------------------------------------|

### 2、事業の概要

|      |                                                                           |
|------|---------------------------------------------------------------------------|
| 事業目的 | 体育施設の適正な維持管理                                                              |
| 事業内容 | 指定管理者制度を導入し、(株)河北町べに花の里公社に管理及び運営を委託し、河北町体育施設の適正な維持管理を確保しつつ、住民サービスの向上に努める。 |

### 3、予算額・決算額

(単位：千円)

|       |         |      |         |    |        |     |        |
|-------|---------|------|---------|----|--------|-----|--------|
| 当初予算額 | 124,486 | 補正額等 | -75,091 | 合計 | 49,395 | 決算額 | 49,177 |
|-------|---------|------|---------|----|--------|-----|--------|

### 4、事業の実施状況

|                                                                                                                                 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) (株)河北町べに花の里振興公社に、河北町体育施設の管理及び運営を委託し、体育施設の適切な管理を確保しつつ、住民サービスの向上に努めた。                                                         |
| ①河北町民体育館 利用件数 1,149 件(前年度 1,054 件)利用者数 53,863 人(前年度 52,477 人)                                                                   |
| ②サン・スポーツランド河北町民野球場 利用件数 102 件(前年度 110 件)<br>利用者数 5,383 人(前年度 6,423 人)                                                           |
| ③サン・スポーツランド河北町民テニスコート 利用件数 888 件(前年度 766 件)<br>利用者数 9,947 人(前年度 9,820 人)                                                        |
| ④河北町野球場 利用件数 102 件(前年度 114 件) 利用者数 1,625 人(前年度 1,629 人)                                                                         |
| ⑤遊戯屋内運動場 利用者数 7,844 人(前年度 6,784 人)                                                                                              |
| (2) 河北町民体育館耐震補強工事、河北町民体育館サッシガラスパッキン修繕、サン・スポーツランド河北管理棟エアコン設置工事、サン・スポーツランド河北漏電修繕、サン・スポーツランド河北テニスコート人工芝張替修繕を実施し、利用者の安全確保と利用促進に努めた。 |
| (3)河北町民体育館に太陽光パネル及び蓄電池設置工事を実施した。                                                                                                |

### 5、事業の評価

|                                                                              |
|------------------------------------------------------------------------------|
| 体育施設の目的である競技スポーツ、生涯スポーツ等がより利用しやすく、また多くの人に親しんでいただける適正な維持管理体制が図られ、効率性が高くなっている。 |
|------------------------------------------------------------------------------|

### 6、今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 施設の老朽化により、計画的な修繕、工事等が必要となってきた。                                                                                                                           |

## 事務事業点検・評価調書

### 1、事業名等

|     |         |       |                |
|-----|---------|-------|----------------|
| 事業名 | 町民プール事業 | 所管課・係 | 生涯学習課<br>社会体育係 |
|-----|---------|-------|----------------|

|                    |                                   |      |                                    |
|--------------------|-----------------------------------|------|------------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 活力ある生涯スポーツの推進<br>・生涯スポーツの推進と施設の充実 | 予算科目 | 款 10 教育費<br>項 6 保健体育費<br>目 2 体育施設費 |
|--------------------|-----------------------------------|------|------------------------------------|

### 2、事業の概要

|      |               |
|------|---------------|
| 事業目的 | 町民の健康の保持増進    |
| 事業内容 | 利用者の安全確保と利用促進 |

### 3、予算額・決算額

(単位：千円)

|       |       |      |      |    |       |     |       |
|-------|-------|------|------|----|-------|-----|-------|
| 当初予算額 | 7,025 | 補正額等 | -136 | 合計 | 6,889 | 決算額 | 6,425 |
|-------|-------|------|------|----|-------|-----|-------|

### 4、事業の実施状況

|                                                                                                             |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 河北町民プール床補修、女子トイレロータンク修理、テント修繕を実施し、利用者の安全確保と利用促進に努めた。                                                    |
| (2) 河北町民プールの水質検査を専門機関に依頼し、安全管理と利用促進に努めた。                                                                    |
| (3) 河北町民プールの管理業務を専門業者に委託し、安全管理と利用促進に努めた。<br>①開設期間 平成27年7月10日(金)から8月20日(木)までの42日間<br>②使用者数 3,643人(前年度3,310人) |
| (4) 河北町民プールの浄化装置保守点検(シーズン前、中、後)を専門業者に委託し、安全な水質管理に努めた。                                                       |

### 5、事業の評価

|                                          |
|------------------------------------------|
| 町と専門業者等の連携及び各種修繕等を実施し、利用者の安全確保と利用促進に努めた。 |
|------------------------------------------|

### 6、今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 河北町民プールは、平成27年度で廃止となり平成28年度解体となる。新しい町民プールは6月オープンとなり「河北町べに花の里振興公社」が指定管理者となる。                                                                              |

## 事務事業点検・評価調書

### 1、事業名等

|     |             |
|-----|-------------|
| 事業名 | 河北町民プール整備事業 |
|-----|-------------|

|       |       |
|-------|-------|
| 所管課・係 | 生涯学習課 |
|       | 社会体育係 |

|      |                  |
|------|------------------|
| 施策体系 | 活力ある生涯スポーツの推進    |
| 教育振興 | ・生涯スポーツの推進と施設の充実 |
| 計画   |                  |

|      |   |    |       |
|------|---|----|-------|
| 予算科目 | 款 | 10 | 教育費   |
|      | 項 | 06 | 保健体育費 |
|      | 目 | 02 | 体育施設費 |

### 2、事業の概要

|      |               |
|------|---------------|
| 事業目的 | 町民の健康の保持増進    |
| 事業内容 | 利用者の安全確保と利用促進 |

### 3、予算額・決算額

(単位：千円)

|       |         |      |        |    |         |     |         |
|-------|---------|------|--------|----|---------|-----|---------|
| 当初予算額 | 562,611 | 補正額等 | -7,043 | 合計 | 555,568 | 決算額 | 554,969 |
|-------|---------|------|--------|----|---------|-----|---------|

### 4、事業の実施状況

|        |            |
|--------|------------|
| ●監理委託料 | 6,156 千円   |
| ●建築工事費 | 463,715 千円 |
| ●管工事費  | 27,540 千円  |
| ●消耗品費  | 1,300 千円   |
| ●備品購入費 | 28,700 千円  |

### 5、事業の評価

|                      |
|----------------------|
| 河北町民プールの建設に向けて取り組んだ。 |
|----------------------|

### 6、今後の対応等

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方向性   | <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止 |
| 今後の対応 | 平成 28 年 3 月 22 日を工期として建築工事が終了となる。産直施設との隣接部分がまだ未完成なので平成 28 年度で対応する。                                                                                       |

## 事務事業点検・評価調書

### 1、事業名等

|     |          |
|-----|----------|
| 事業名 | スポーツ振興事業 |
|-----|----------|

|       |       |
|-------|-------|
| 所管課・係 | 生涯学習課 |
|       | 社会体育係 |

|                    |                                                         |
|--------------------|---------------------------------------------------------|
| 施策体系<br>教育振興<br>計画 | 活力ある生涯スポーツの推進<br>・ 体育協会、スポーツ少年団活動の支援<br>・ 生涯スポーツ活動の情報提供 |
|--------------------|---------------------------------------------------------|

|      |   |    |         |
|------|---|----|---------|
| 予算科目 | 款 | 10 | 教育費     |
|      | 項 | 6  | 保健体育費   |
|      | 目 | 3  | スポーツ振興費 |

### 2、事業の概要

|      |                                                               |
|------|---------------------------------------------------------------|
| 事業目的 | 中学校運動部活動、体育協会加盟団体の生涯スポーツの振興                                   |
| 事業内容 | 各種スポーツ大会出場激励金、垂れ幕掲示<br>河北町スポーツ選手育成強化事業補助金、河北町生涯スポーツ振興事業補助金の交付 |

### 3、予算額・決算額

(単位：千円)

|       |       |      |   |    |       |     |       |
|-------|-------|------|---|----|-------|-----|-------|
| 当初予算額 | 4,631 | 補正額等 | 0 | 合計 | 4,631 | 決算額 | 4,238 |
|-------|-------|------|---|----|-------|-----|-------|

### 4、事業の実施状況

#### (1) 各種大会支援

①町の支援として世界、アジア、全国スポーツ大会出場選手に激励、健闘を祈るため激励金を支給し、本町のスポーツの振興を図った。また、世界的、全国的規模の競技スポーツ大会において、優れた成果を挙げ、本町のスポーツ振興・発展に寄与した個人または団体名を垂れ幕で役場庁舎前に掲示し、広く町民に周知した。

・ 激励金支給者 小学生 3 人、中学生 12 人、高校生 19 人、成年 5 人、合計 39 人  
(前年度 61 人)

・ 垂れ幕掲示本数 世界的規模 1 本、全国的規模 22 本 合計 23 本(前年度 18 本)

#### (2) 中学校運動部活動、体育協会加盟団体の生涯スポーツの振興

①河北中学校のスポーツを振興するため、強化練習会、遠征、選手派遣、研修会、講習会等の選手育成強化事業を行う経費に対して補助金を交付し、河北中学校運動部活動の更なる競技力向上に努めた。

②日常生活に定着したスポーツ活動を振興するため、強化練習会、大会開催、選手派遣、指導者養成研修会、講習会等の事業を行う経費に対して体育協会に補助金を交付し、生涯スポーツの振興を図った。

### 5、事業の評価

河北町スポーツ選手育成強化事業補助金、河北町生涯スポーツ振興事業補助金ともに有効活用していただいている。特に河北中学校運動部活動の活躍は目覚しく、今後も競技スポーツ選手の育成・強化は不可欠である。

### 6、今後の対応等

|       |                                                                                                                     |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 方 向 性 | □拡充      ■継続      □縮小      □見直し      □休廃止                                                                           |
| 今後の対応 | (1) 垂れ幕掲示場所は、役場に掲示するほか町民体育館ロビーにも掲示している。<br>(2) 河北町スポーツ選手育成強化事業、河北町生涯スポーツ振興事業ともに、各事業の事務手続きが遅延する場合もあり、改善に向けた指導が必要である。 |